

明治後期発行『群馬県営業便覧』および『栃木県営業便覧』の市町村別記載範囲について

谷 謙二 (埼玉大学)

I はじめに

明治後期に「全国営業便覧発行所」から出版された『埼玉県営業便覧』『群馬県営業便覧』『栃木県営業便覧』は、3県の当時の市街地の状況を示す貴重な資料となっている(表1)。これらの営業便覧の内容は統一されており、県全図、緒言、工場・学校・役所・店舗等の写真、広告、掲載地区ごとの地誌、町並図、の順に掲載されている。町並図では、図1のように市街地内の通りに沿って業種と商店主名が網羅的に記載されている。

これらのうち『埼玉県営業便覧』は谷・飯田(2006)で内容を詳しく検討し、明治期の埼玉県の中心地システムを考察した。検討の際、掲載されている町並図は市街地に対する網羅性が高いものの、一部に市街地全体を網羅していない町も見られた。

今回、埼玉県営業便覧(1902年:明治35年)に続いて発行された、群馬県営業便覧(1904年)・栃木県営業便覧(1907年)を分析するにあたり、予察的に市街地ごとの記載範囲を検討した。井上(1981,1983)は、両営業便覧を使用して掲載地区ごとの「文明開化業種」の数を調べているが、その記載範囲までは調べていないようである。

記載範囲の検討に際しては、営業便覧発行時に最も近い時期に発行された地形図(迅速図、正式1/2万地形図、1/2.5万地形図、1/5万地形図)を使用した。1/5万地形図は比較的小縮尺だが、市街

地内の街路に関しては大部分描かれている。

II 掲載市町村とそこでの記載範囲

図2・図3はそれぞれ群馬県営業便覧・栃木県営業便覧で掲載されている市町村の分布を示したものである。また、表1・表2はそれぞれの掲載市町村と描画範囲の検討結果を示している。さらに末尾の資料では、市町村ごとの地形図上に営業便覧に記載されている範囲を線で囲って示している。

まず群馬県については、当時のすべての市・町の2市37町が掲載されている。前橋市と高崎市は市街地が面的に広がっており、埼玉県営業便覧における川越町の市街地よりもかなり広く、都市規模の違いを見て取れる。町の中には、伊香保町、草津町のような温泉町が含まれる。また、金古町、惣社町、妙義町、蕨塚本町は町といっても大部分が農村で、市街地はわずかしは見られない。たとえば妙義町の地誌では、「大半は農業に従事す」とあり、収録に当たっては市街地の広がりよりも「町」であることが重視されたようである。

群馬県分について市街地内の記載範囲を検討したところ、すべての町で市街地の大部分を網羅して町並図が記載されていることが判明した。ただし、前橋市や高崎市のように面的に広がっている市街地の場合は、部分的に記載されていない箇所も見られる。記載されていない箇所は前橋市の

表1 各営業便覧の概要

	発行年	編集者	復刻版
埼玉県営業便覧	1902年(明治35年)	田口浪三 高柳鶴太郎	1977年 埼玉新聞社出版局
群馬県営業便覧	1904年(明治37年)	田口浪三	1976年 みやま文庫
栃木県営業便覧	1907年(明治40年)	城北逸史 田口浪三	1978年 吉本書店

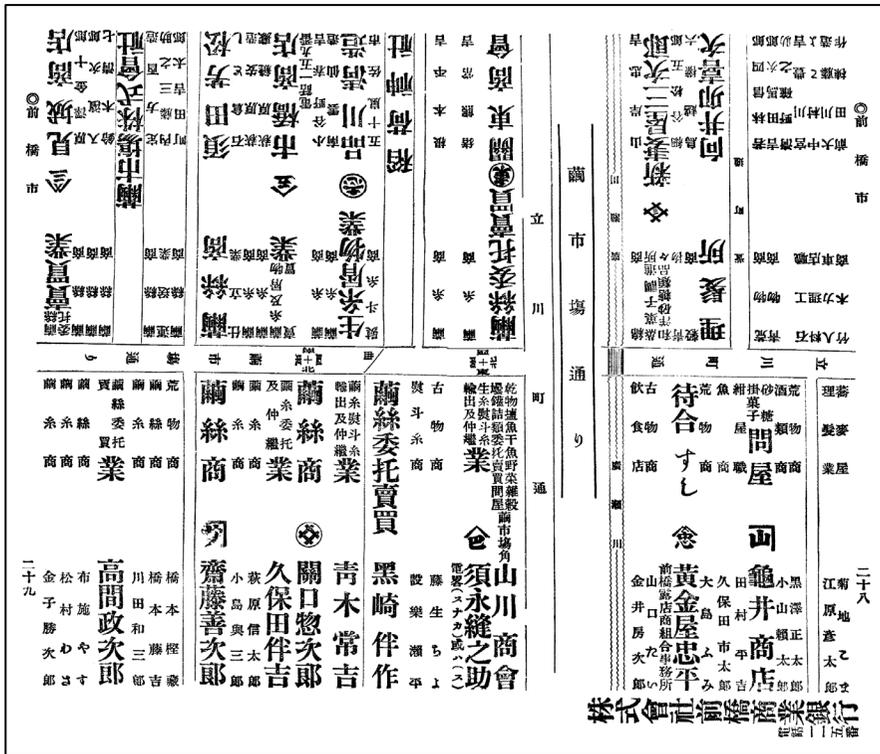


図1 掲載されている町並図の例(群馬県前橋市蕪市場通り)

南・北曲輪町，高崎市の柳川町西側など，旧武家屋敷地区であり，記載すべき店舗が少なかったためと考えられる

次に栃木県についてみると，群馬県の場合と異なり，温泉などまとまった市街地がある場合は市・町だけでなく村に関しても掲載されている。温泉については，塩谷郡塩原村の「塩原温泉」，那須郡那須村の「那須温泉」がある。那須郡では，東那須野村は「黒磯駅」，西那須野村は「西那須野駅」として掲載されている。黒磯駅と西那須野駅は東北本線開業後に市街地が形成された場所である。営業便覧が作成された時期は群馬・栃木県における鉄道の発展期で，図2,3に出ている鉄道のうち高崎線が1884年に開通し，続いて東北本線が1885-86年，両毛線が1888-89年，日光線が1890年，上野鉄道（現上信電鉄）が1895年，東武伊勢崎線が1907-10年と次々に開業した。駅は旧来の市街地のはずれに開設されるため，旧市街地と駅を結ぶ道路沿いに新市街地が形成され，

営業便覧においても駅がある場合は駅前に続く町並みが必ず記載されている。

栃木県分について注意が必要な点として，足利郡の町・村がある。栃木県営業便覧中には「足利町」が掲載されているだけであるが，足利町に続いて隣接する御厨村，三重村，山前村，葉鹿村，小俣村の5村が町並図として記載されている。また栃木県外であるが，群馬県邑楽郡中野村の織物業者名が記載されている。これらは栃木県営業便覧を扱う上で重要な点で，結局栃木県では1市36町4村の町並図が掲載されていることになる。

市街地の面的広がりでは宇都宮市が最も広く，足利市がそれに次ぐ。安蘇郡犬伏町と堀米町は佐野市の市街の町並と接続した町となっている。足尾町は唯一の鉱山町である。

市街地内部の記載範囲では，大部分の市町村で市街地内部が網羅されていた。一部，喜連川町と川西町については，街路の長さに対して掲載されている商店の数が少なく，省略されている箇所が

表 4 掲載されていない小規模中心地

	集落名	概要
群馬県	群馬郡室田村室田	脇往還
	多野郡神川村万場	十石街道
	佐波郡名和村柴町	例幣使街道
	邑楽郡永楽村赤岩	河岸
栃木県	河内郡古里村白沢	奥州街道
	下都賀郡南犬飼村安塚	脇往還
	下都賀郡間々田村	奥州街道
	下都賀郡大宮村合戦場	日光街道
	安蘇郡田沼町栃本, 下多田	石灰、瓦
	上都賀郡西方村金崎	例幣使街道
	塩谷郡阿久津村上阿久津	河岸、奥州街道
	那須郡伊王野村	関街道
	那須郡那須村黒田原駅	東北本線
	那須郡東那須村東那須野駅	東北本線
芳賀郡清原村道場宿	河岸	

資料:1/5 万地形図、『角川日本地名大辞典』をもとに作成。

あると考えられる。宇都宮市については、宇都宮城西側の旧武家屋敷地区の記載がないものの、商業地区はほぼ掲載されていると考えられる。

III 未掲載の中心地

表 1,2 に示した市町村は、群馬・栃木両県の中心地を網羅しているのだろうか。この点を検討すると、少なくとも前橋市、高崎市、宇都宮市、足利町といった最上位の中心地から、伊勢崎町、佐野町、鹿沼町といった上位の中心地、さらに中位の中心地までは網羅されていると考えられる。しかし、最も低次な中心地となると、問題がある。たとえば、前述した群馬県金古町、惣社町、妙義町では各 2 ページしか記述が無く、特に妙義町では 10 軒ほどしかの商工業者が記載されていない。栃木県では、芦野町は 1 ページの記述で 30 軒ほどの商工業者が記載されているだけであり、足利

市に付属する三重村と山前村は地形図上では市街地が形成されていない。

そこで、両営業便覧に掲載されていないものの、1/5 万地形図上では市街地を形成している地区で、かつ『角川日本地名大辞典』の記述から商業集積地区である可能性の高い地区を検討した。表 4 はその結果であり、街道沿いの宿場町や河岸場、また東北本線の駅周辺に新しく形成された市街が含まれる。これらの町は、市街地を形成しているものの、その規模は小さく、営業便覧に掲載されている最小規模の市街地と同程度のもので判断される。

IV おわりに

今回の予察的検討により、『群馬県営業便覧』『栃木県営業便覧』の網羅性や特徴を把握することができた。今後は市町村ごとの業種の分析を行い、『埼玉県営業便覧』と合わせて北関東の明治後期の中心地の分布について考察する予定である。

文 献

- 井上政一 1980. 明治後期の群馬県における商店の地域的展開 (第 1 報). 歴史地理学,109,24-32.
井上政一 1983. 文明開化業種の地域的展開—明治 40 年の栃木県を事例として—. 近代の歴史地理 (歴史地理学紀要 25),古今書院, 123-157.
谷 謙二・飯田貴美子 2006. 『埼玉県営業便覧』の資料的特性と明治期の埼玉県における中心地の機能と分布. 埼玉大学教育学部地理学研究報告, 26, 1-39.

Description Areas of the 'Gunma Business Directory' and the 'Tochigi Business Directory', Published in the Late Meiji Era

Kenji TANI

Dept. Geography, Saitama Univ

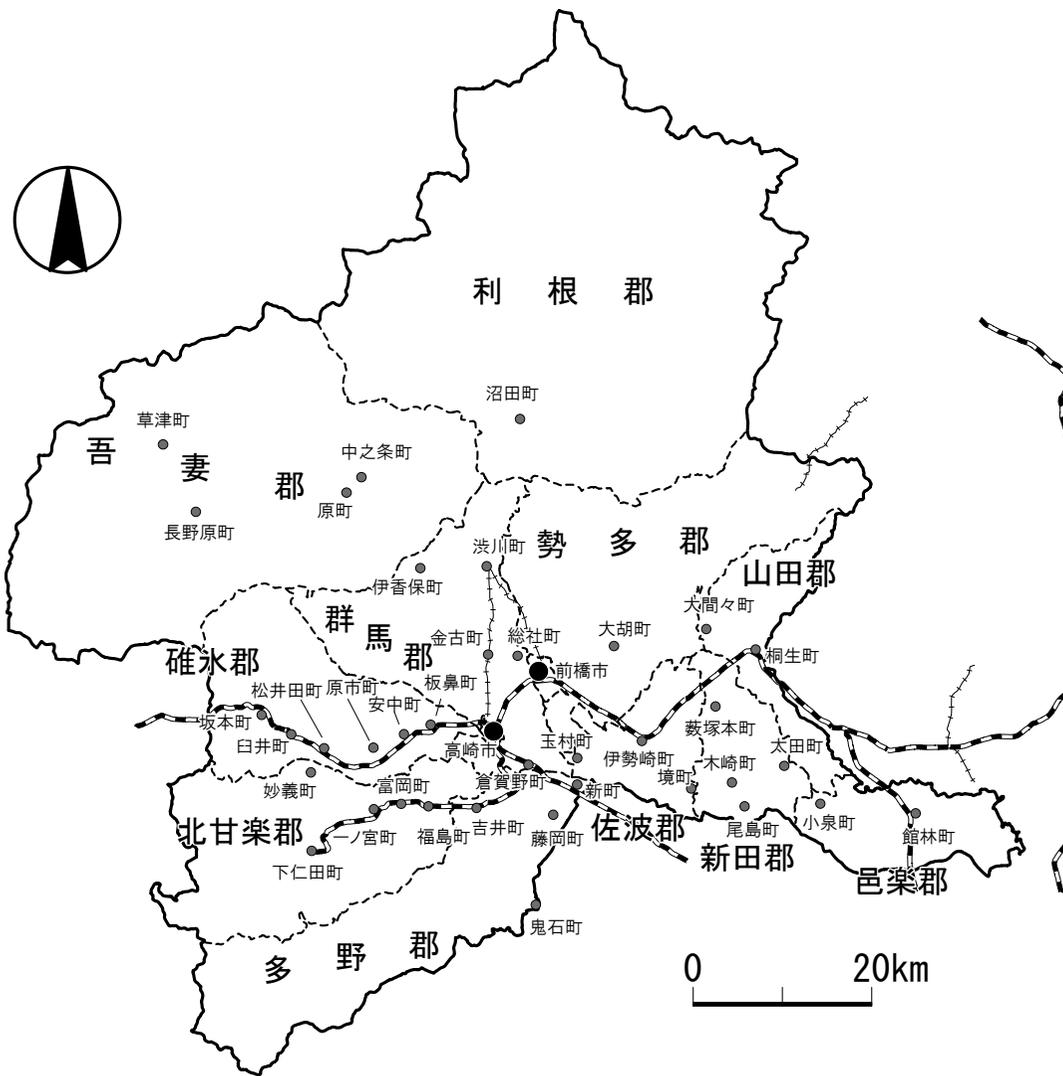


図 2 『群馬県営業便覧』の掲載市町

注：鉄道は当時のもの。

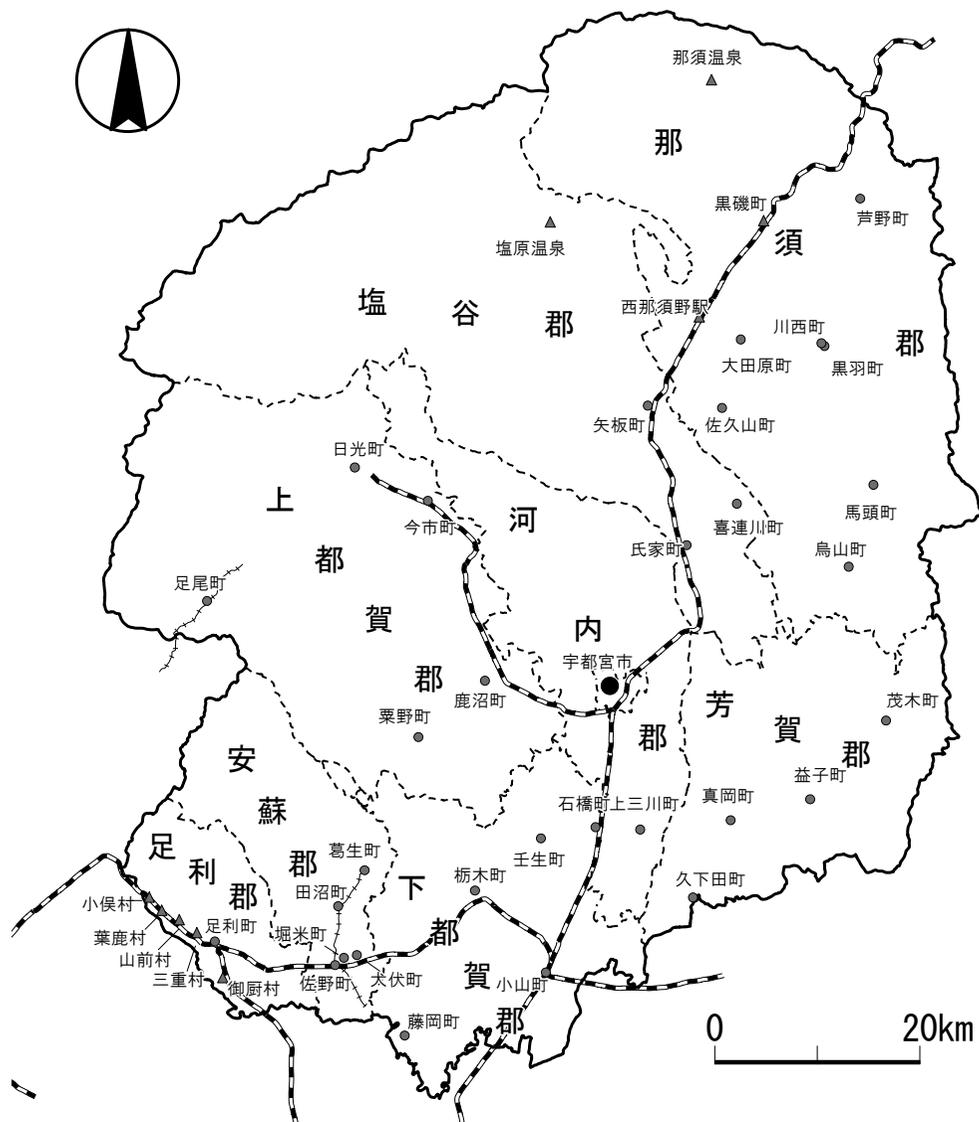


図3 『栃木県営業便覧』の掲載市町村

注:△は村を示す。鉄道線は当時のものだが、人車鉄道は省略した。

表2 『群馬県営業便覧』の掲載市町と記載状況

郡	市町村名	検討に使用した 地形図	測図 年次	記載 状況	備考
	1 前橋市	1/2万前橋	1907	◎	
	2 高崎市	1/2万高崎	1907	◎	
勢多郡	3 大胡町	1/2万大胡	1907	◎	
群馬郡	4 倉賀野町	1/2万高崎	1907	◎	
	5 渋川町	1/5万前橋・榛名山	1907	◎	
	6 伊香保町	1/5万榛名山	1907	◎	
	7 金古町	1/2万金古	1907	◎	
	8 総社町	1/2万金古	1907	◎	
多野郡	9 藤岡町	1/2万藤岡	1907	◎	芦田町の記載有り
	10 新町	1/2万伊勢崎	1907	◎	
	11 鬼石町	1/5万寄居	1907	◎	
	12 吉井町	1/2万吉井	1907	◎	
北甘楽郡	13 富岡町	1/2万富岡	1907	◎	七日市の記載有り
	14 一ノ宮町	1/2万富岡	1907	◎	
	15 妙義町	1/5万富岡	1907	◎	
	16 福島町	1/2万吉井	1907	◎	
	17 下仁田町	1/2万下仁田町	1900	◎	
碓氷郡	18 安中町	1/2万安中・原市	1907	◎	
	19 松井田町	1/2万原市	1907	◎	
	20 原市町	1/2万原市	1907	◎	
	21 臼井町	1/5万軽井沢	1912	◎	
	22 坂本町	1/5万軽井沢	1912	◎	
	23 板鼻町	1/2万板鼻	1907	◎	
吾妻郡	24 中之条町	1/5万中之条	1912	◎	川原湯温泉の記載有り
	25 長野原町	1/5万草津	1912	◎	
	26 原町	1/5万中之条	1912	◎	
	27 草津町	1/5万草津	1912	◎	
利根郡	28 沼田町	1/5万沼田	1907	◎	
佐波郡	29 伊勢崎町	1/2万伊勢崎	1907	◎	
	30 境町	1/5万深谷	1907	◎	
	31 玉村町	1/2万伊勢崎	1907	◎	
新田郡	32 太田町	1/5万深谷	1907	◎	
	33 尾島町	1/5万深谷	1907	◎	
	34 木崎町	1/5万深谷	1907	◎	
	35 藪塚本町	桐生及足利	1907	◎	藪塚鉱泉の記載有り
山田郡	36 桐生町	1/5万桐生及足利	1907	◎	大字安楽土, 久方の記載有り
	37 大間々町	1/5万桐生及足利	1907	◎	
邑楽郡	38 館林町	1/5万古河	1907	◎	
	39 小泉町	1/5万深谷	1907	◎	

表3 『栃木県営業便覧』の掲載市町村と記載状況

郡	市町村名	検討に使用した地形図	測図年次	記載状況	備考
	1 宇都宮市	1/2.5万宇都宮	1915	◎	
河内郡	2 上三川町	1/2.5万上三川	1915	◎	
下都賀郡	3 栃木町	1/2.5万栃木	1915	◎	太平山神社内, 大字箱守, 皆川村, 吹上村の瓦製造業者の記載有り
	4 小山町	1/2.5万小山	1915	◎	
	5 石橋町	1/2.5万壬生	1915	◎	
	6 壬生町	1/2.5万壬生	1915	◎	
	7 藤岡町	1/5万古河	1907	◎	
足利郡	8 足利町	1/5万深谷・桐生及足利	1907	◎	8～13番の1町5村は足利町の項目に記載 群馬県邑楽郡中野村の織物業者記載有り 小俣村鶏足寺付近の記載有り
	9 御厨村*1	1/5万深谷	1907	◎	
	10 三重村*1	1/5万桐生及足利	1907	◎	
	11 山前村*1	1/5万桐生及足利	1907	◎	
	12 葉鹿村*1	1/5万桐生及足利	1907	◎	
	13 小俣村*1	1/5万桐生及足利	1907	◎	
安蘇郡	14 佐野町	1/5万古河	1907	◎	大字山菅, 字築地, 大字倉沢の記載有り
	15 犬伏町	1/5万古河	1907	◎	
	16 堀米町	1/5万古河	1907	◎	
	17 田沼町	1/5万栃木	1907	◎	
	18 葛生町	1/5万栃木	1907	◎	
上都賀郡	19 鹿沼町	1/5万鹿沼	1907	◎	中禅寺湖畔の記載有り 頭役人名の記載有り
	20 粟野町	1/5万鹿沼	1907	◎	
	21 今市町	1/2.5万今市	1912	◎	
	22 日光町	1/2.5万日光南部・北部	1912	◎	
	23 足尾町	1/5万足尾・宇都宮	1907	◎	
塩谷郡	24 矢板町	1/5万矢板	1909	◎	大字桜野の記載無し 台町, 裏道の記載無し
	25 氏家町	1/2.5万氏家	1917	○	
	26 喜連川町	1/2.5万喜連川	1917	△	
	27 塩原温泉*2	1/5万塩原	1907	◎	
那須郡	28 大田原町	1/5万大田原	1909	◎	上町の記載少ない
	29 佐久山町	1/5万喜連川	1909	◎	
	30 黒羽町	1/5万大田原	1909	◎	
	31 川西町	1/5万大田原	1909	△	
	32 芹野町	1/5万大田原	1909	◎	
	33 黒磯駅*3	1/5万大田原	1909	◎	
	34 那須温泉*4	1/5万白河	1909	◎	
	35 西那須野駅*5	1/5万塩原	1909	◎	
芳賀郡	36 真岡町	1/2.5万真岡	1917	○	田町裏道の記載無し
	37 久下田町	1/2.5万久下田	1915	◎	
	38 益子町	1/2.5万真岡	1917	◎	
	39 茂木町	1/5万烏山	1906	◎	
那須郡	40 烏山町	1/5万烏山	1906	◎	
	41 馬頭町	1/5万喜連川	1909	◎	

*1「足利町」の項目内に記載

*2塩谷郡塩原村

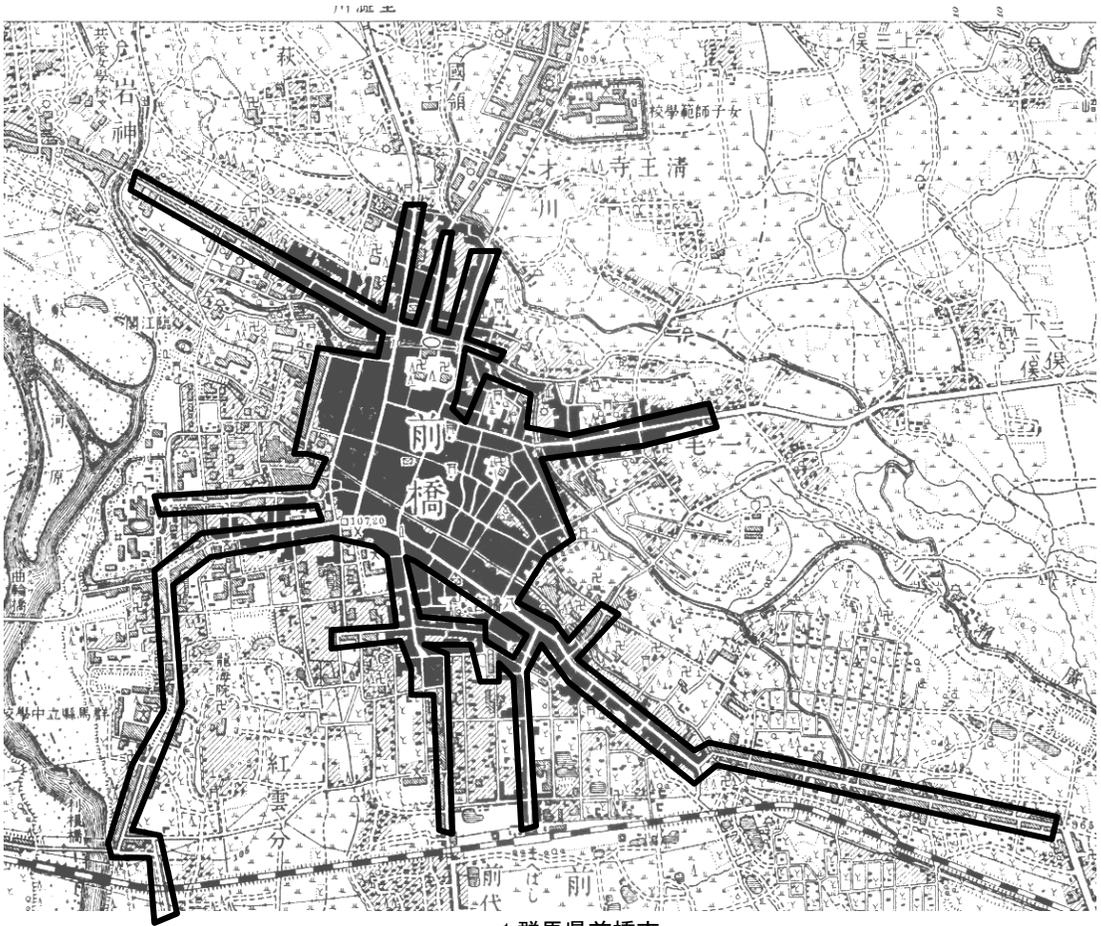
*3那須郡東那須野村

*4那須郡那須村

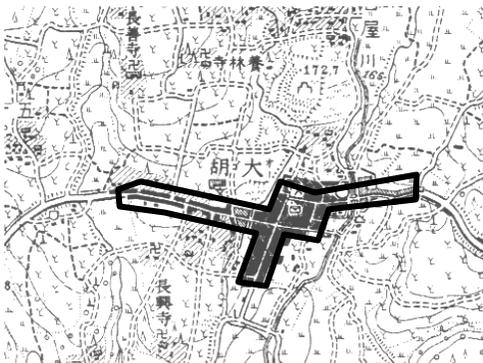
*5那須郡西那須野村

注:那須郡が分かれているのは『栃木県営業便覧』の掲載順によったため。

資料 『群馬県営業便覧』および『栃木県営業便覧』の市町村別記載範囲

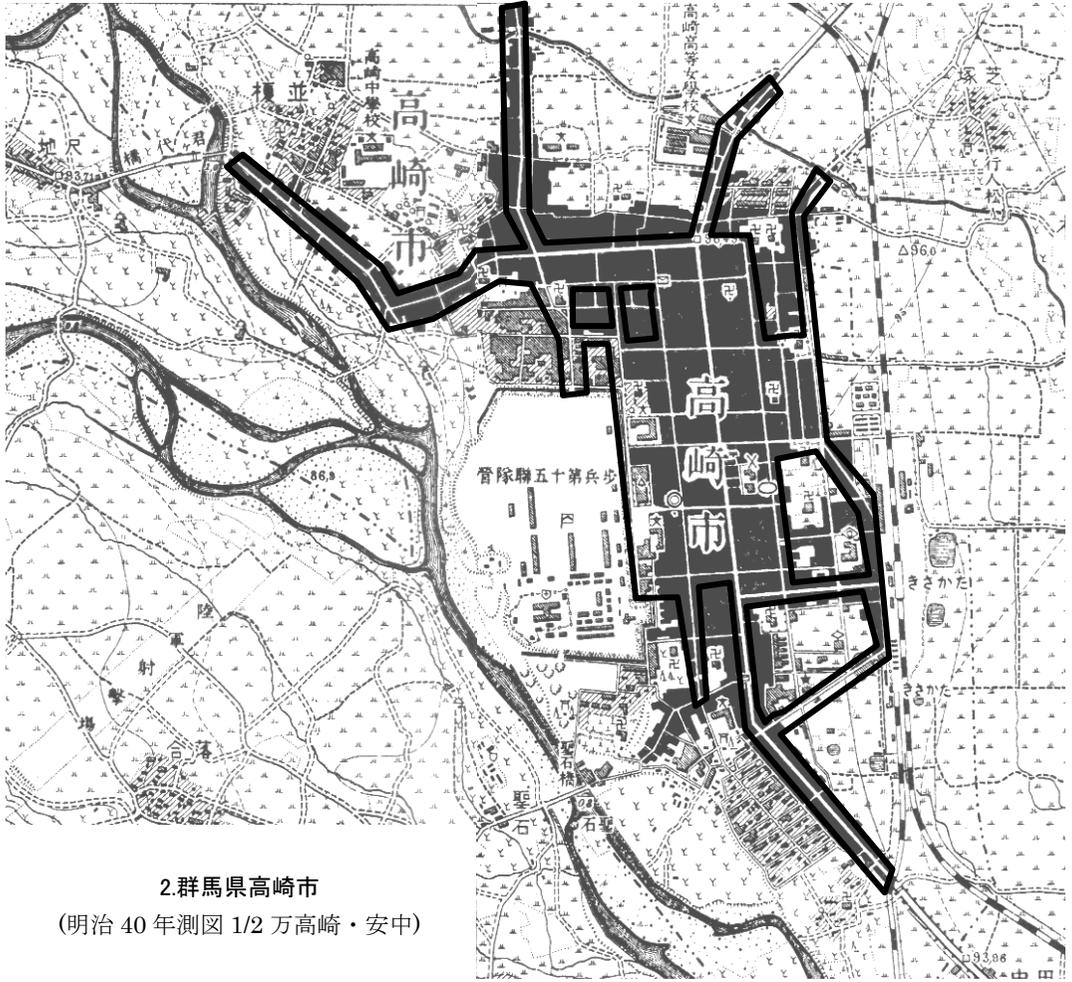


1.群馬県前橋市
(明治40年測図 1/2 万前橋)

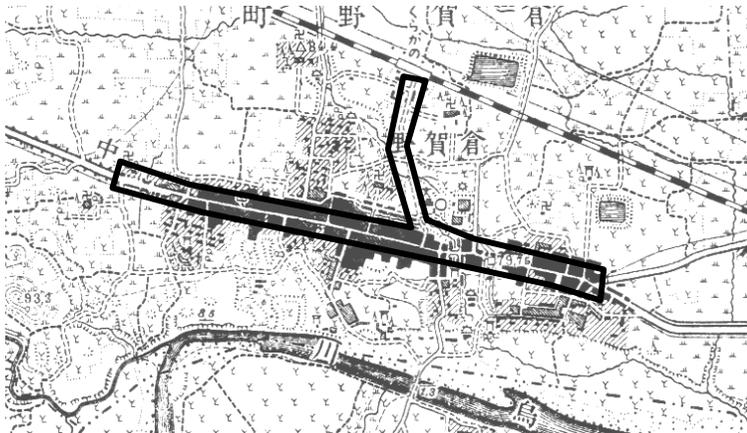


3.群馬県勢多郡大胡町
(明治40年測図 1/2 万前橋)



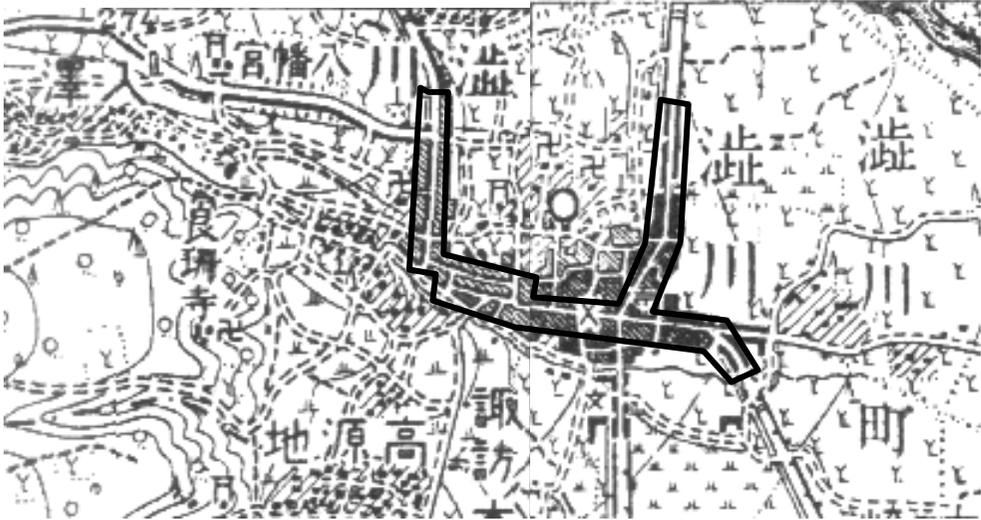


2.群馬県高崎市
(明治40年測図 1/2万高崎・安中)

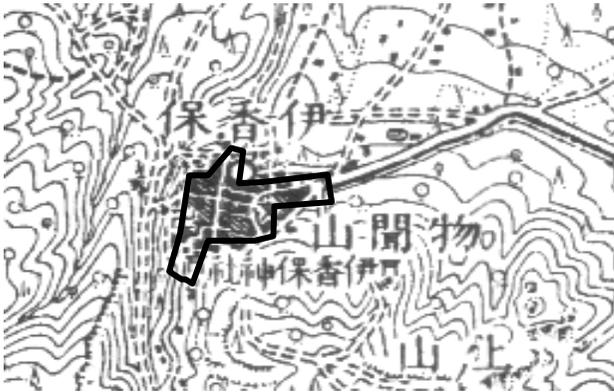


4.群馬県群馬郡倉賀野町
(明治40年測図 1/2万高崎)

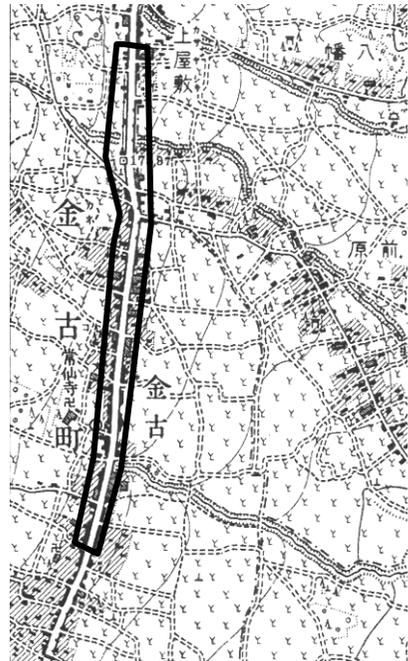




5.群馬県群馬郡澁川町
(明治40年測図 1/5万前橋・榛名山)

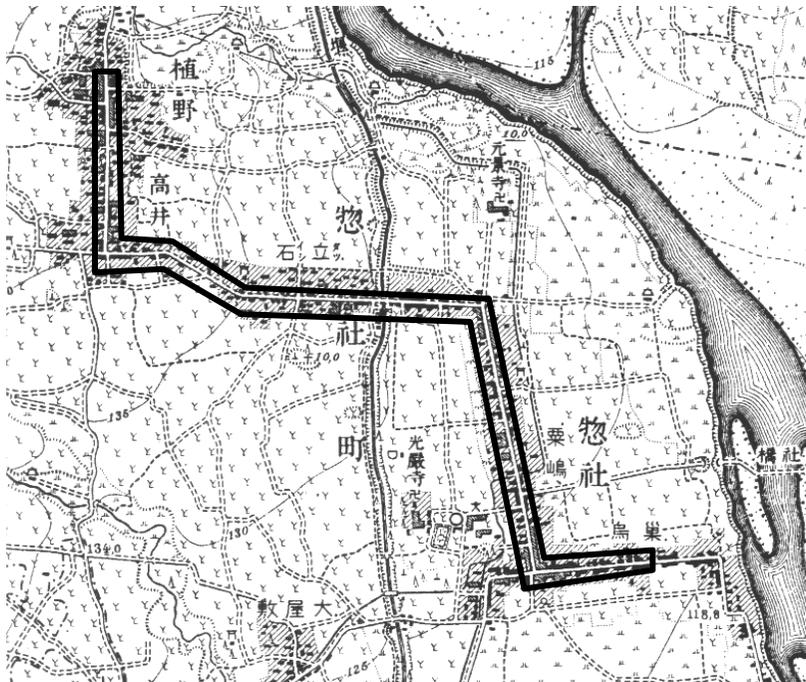


6.群馬県群馬郡伊香保町
(明治40年測図 1/5万榛名山)

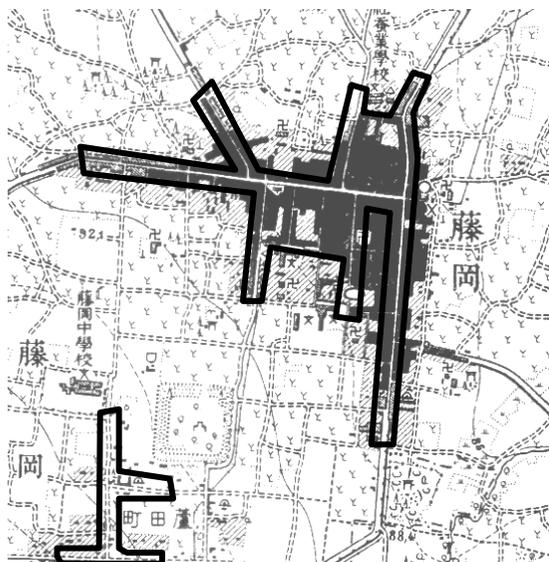


7.群馬県群馬郡金古町
(明治40年測図 1/2万金古)

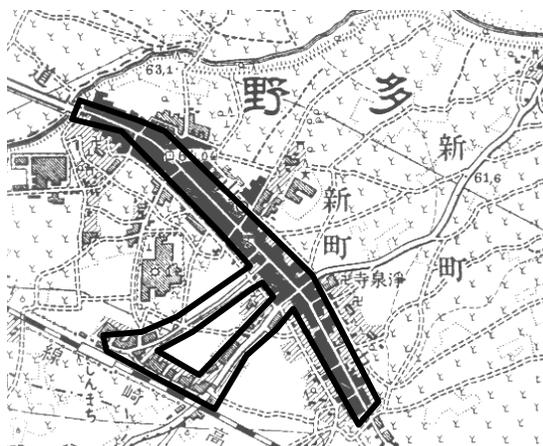




8.群馬県群馬郡総社町
(明治40年測図 1/2万金古)

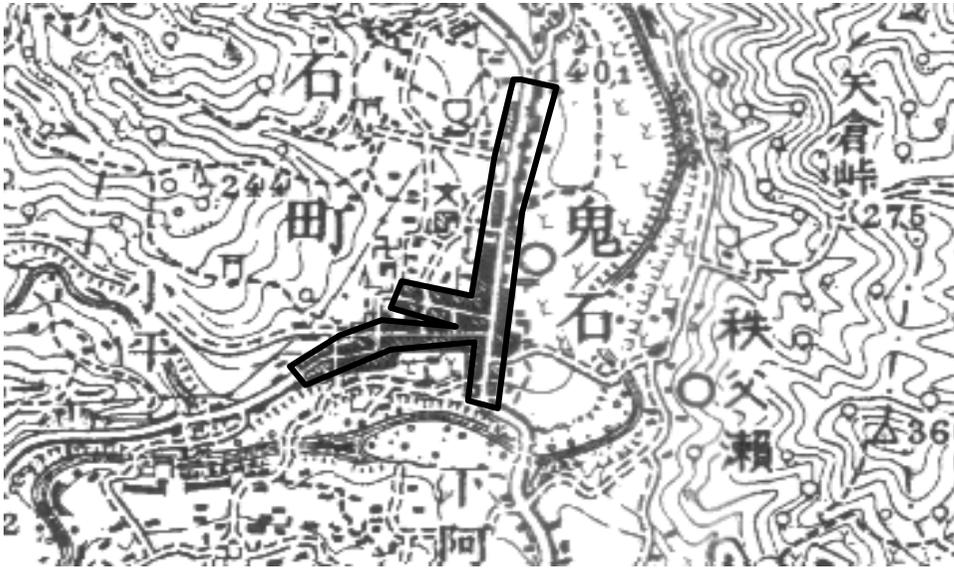


9.群馬県多野郡藤岡町
(明治40年測図 1/2万藤岡)

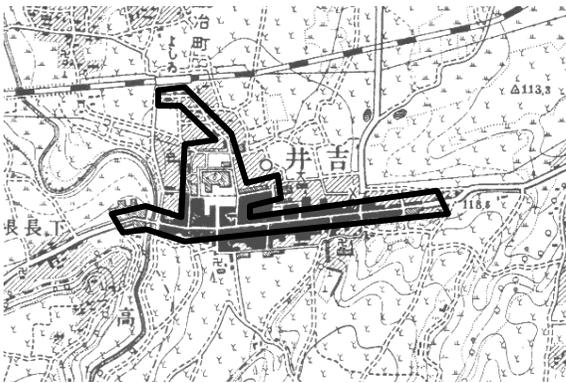


10.群馬県多野郡新町
(明治40年測図 1/2万伊勢崎)

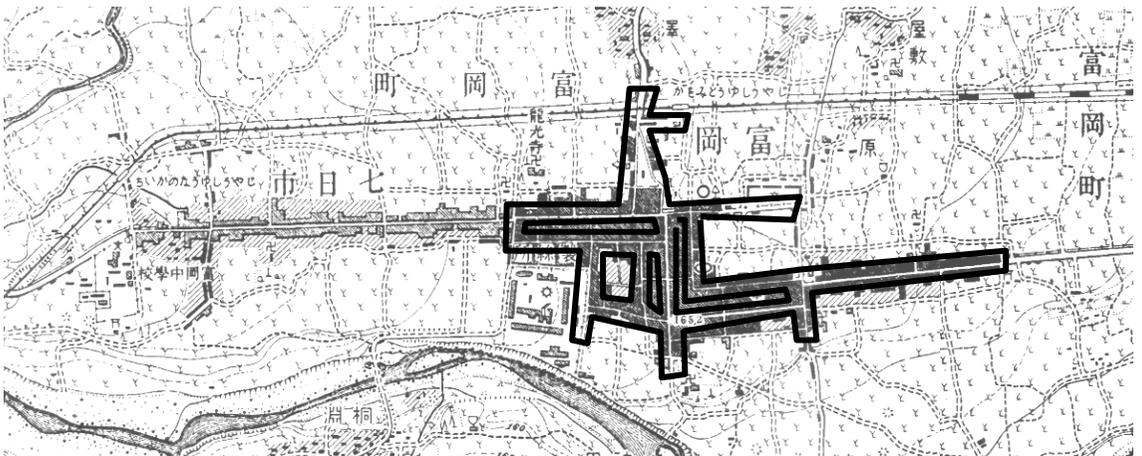




11.群馬県多野郡鬼石町
(明治40年測図 1/5万寄居)

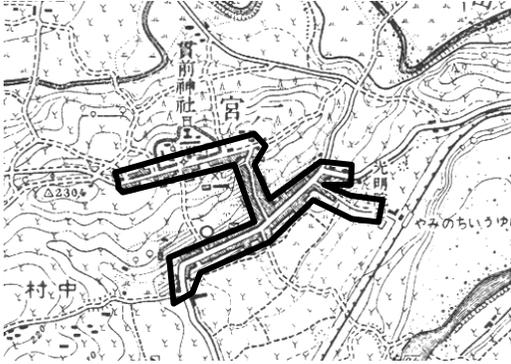


12.群馬県多野郡吉井町
(明治40年測図 1/2万吉井)

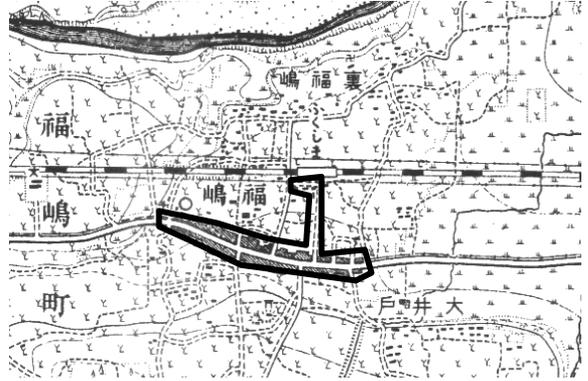


13.群馬県北甘楽郡富岡町
(明治40年測図 1/2万富岡・吉井)

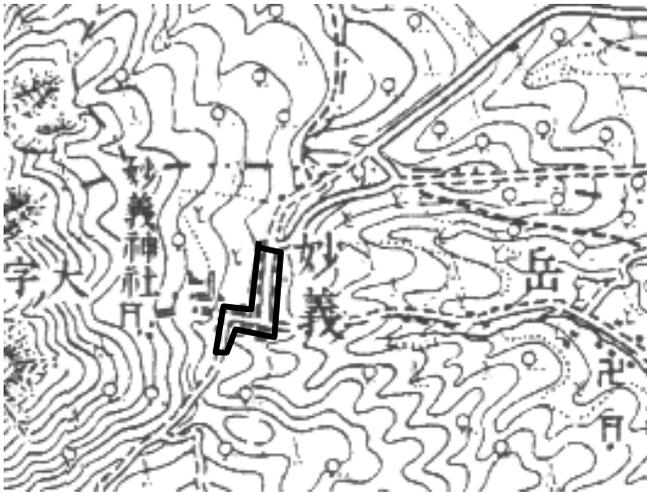




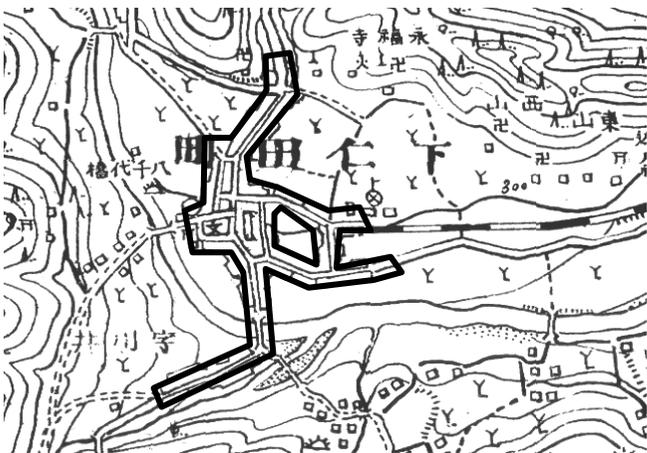
14.群馬県北甘楽郡一宮町
(明治40年測図 1/2万富岡)



16.群馬県北甘楽郡福島町
(明治40年測図 1/2万吉井)

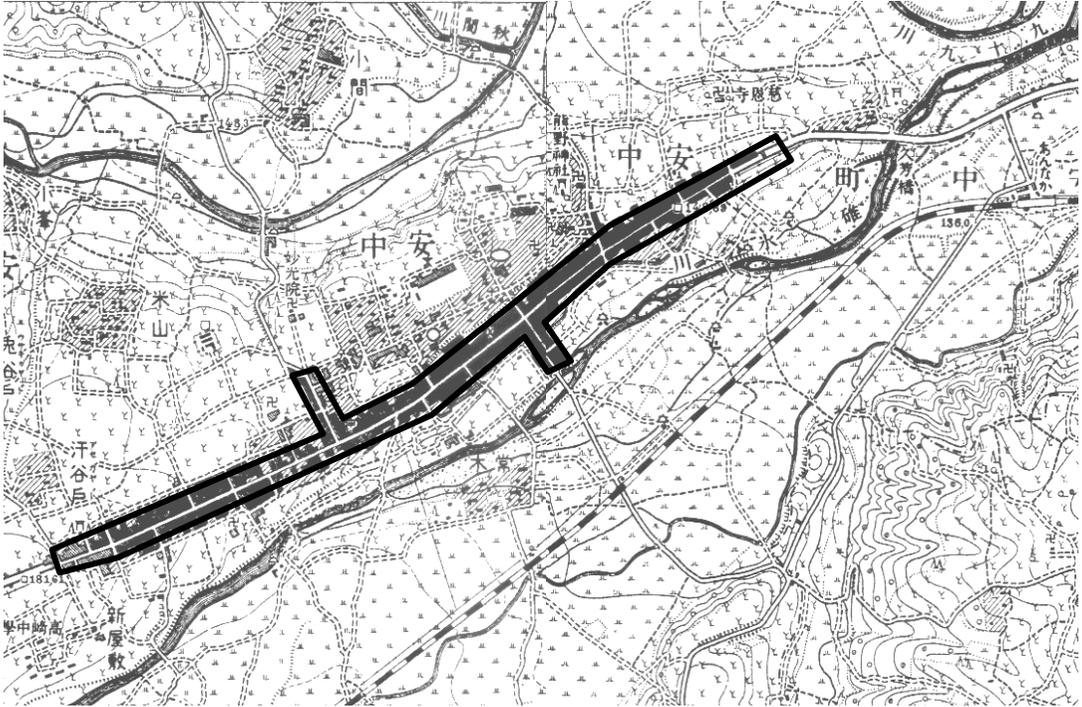


15.群馬県北甘楽郡妙義町
(明治40年測図 1/5万富岡)

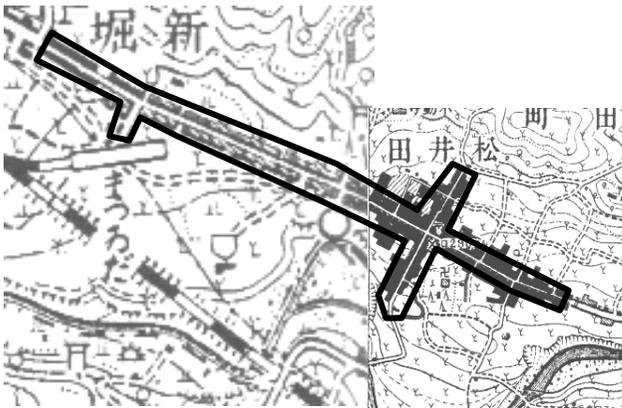


17.群馬県北甘楽郡下仁田町
(明治33年測図 1/2万下仁田)

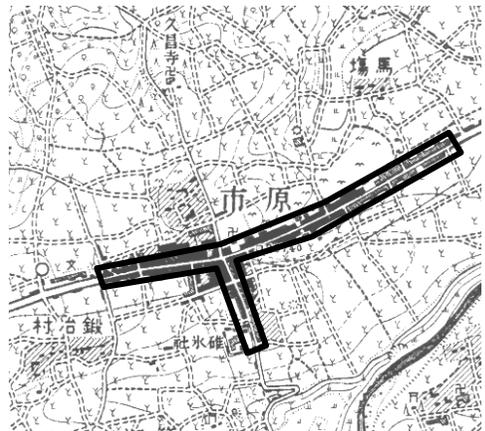




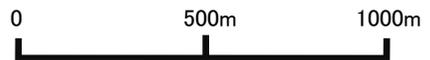
18.群馬県碓氷郡安中町
(明治40年測図 1/2 万安中・原市)

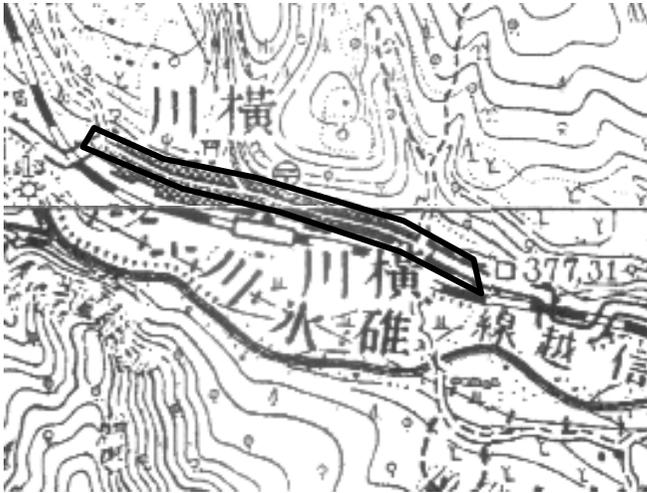


19.群馬県碓氷郡松井田町
(明治40年測図 1/2 万原市, 1/5 万富岡)

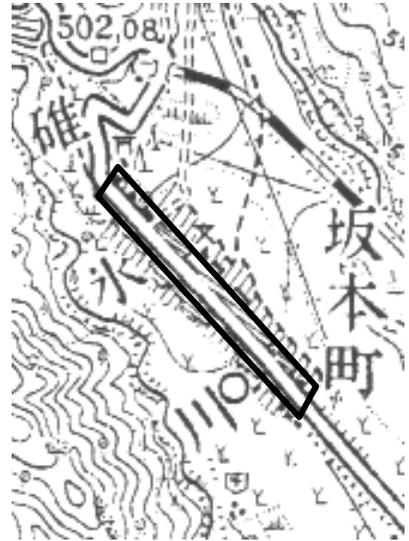


20.群馬県碓氷郡原市町
(明治40年測図 1/2 万原市)

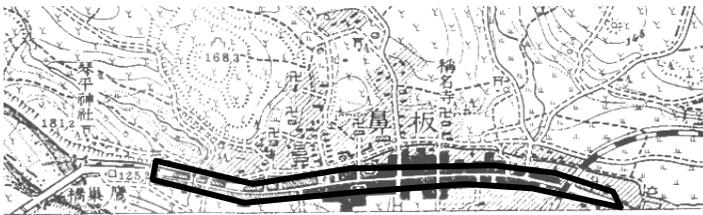




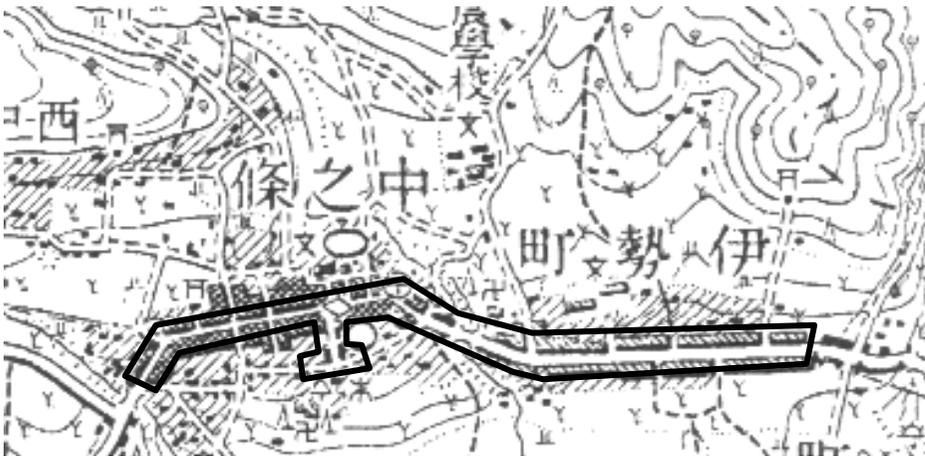
21.群馬県碓氷郡臼井町
(大正元年測図 1/5 万軽井沢)



22.群馬県碓氷郡坂本町
(大正元年測図 1/5 万軽井沢)

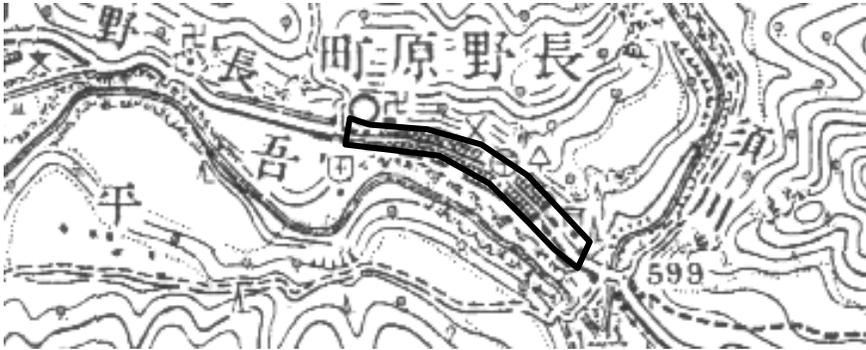


23.群馬県碓氷郡板鼻町
(明治40年測図 1/2 万原市)

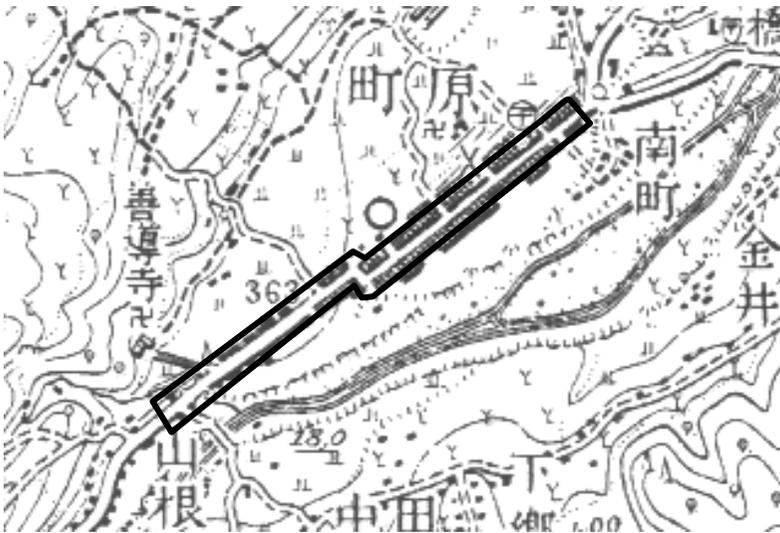


24.群馬県吾妻郡中之条町
(大正元年測図 1/5 万中之条)





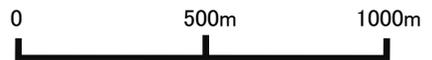
25.群馬県吾妻郡長野野原町
(大正元年測図 1/5 万草津)

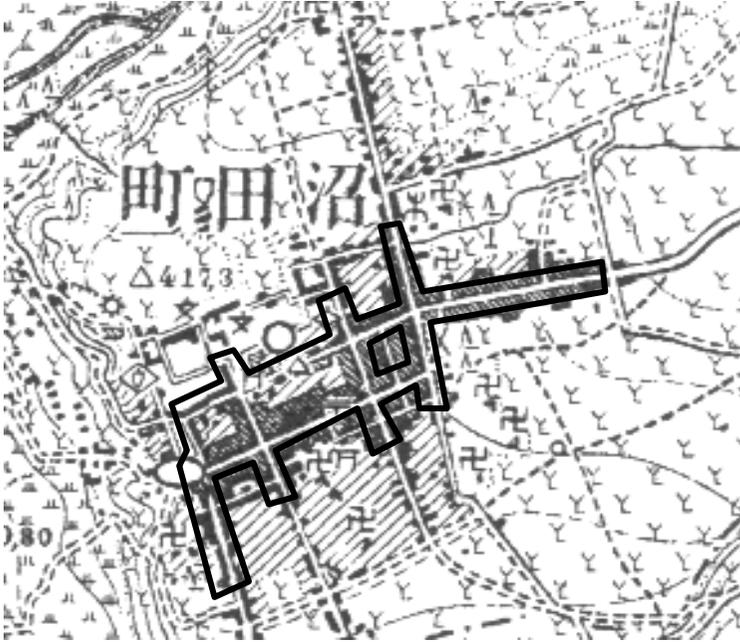


26.群馬県吾妻郡原町
(大正元年測図 1/5 万中之条)

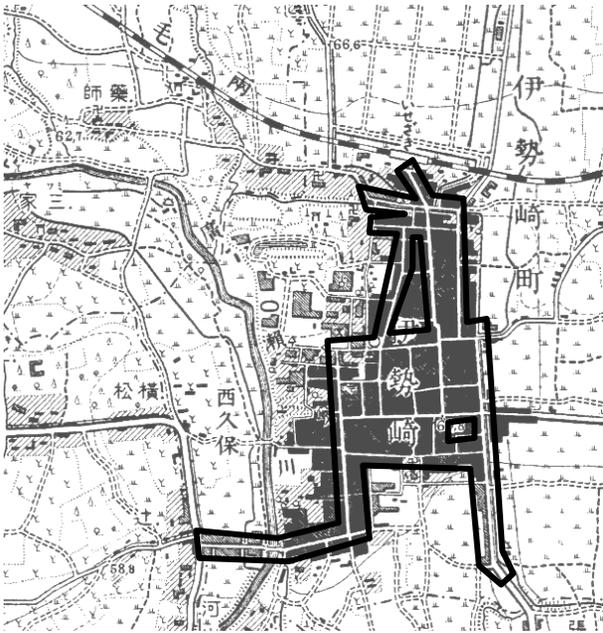


27.群馬県吾妻郡草津町
(大正元年測図 1/5 万草津)





28.群馬県利根郡沼田町
(明治40年測図 1/5万沼田)

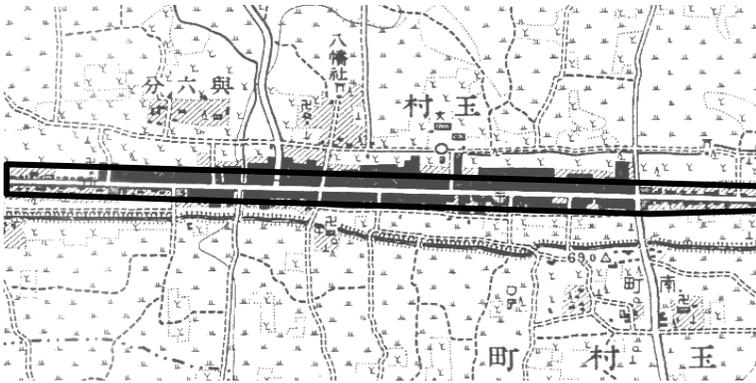


29.群馬県佐波郡伊勢崎町
(明治40年測図 1/2万伊勢崎)

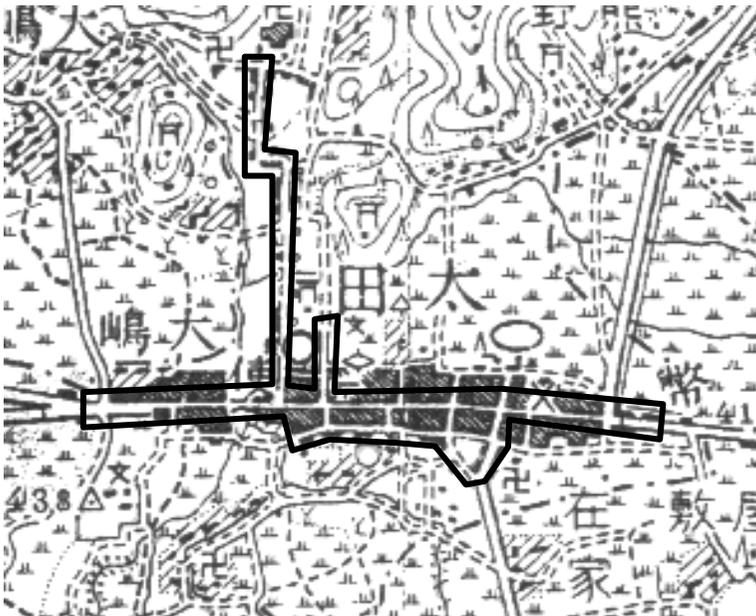


30.群馬県佐波郡境町
(明治40年測図 1/5万深谷)





31.群馬県佐波郡玉村町
(明治40年測図 1/2万伊勢崎)

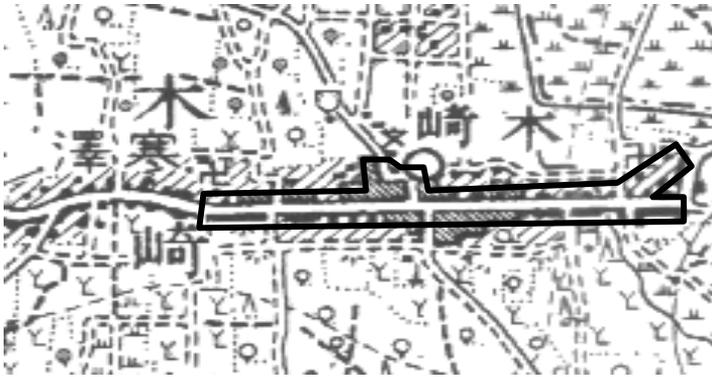


32.群馬県新田郡太田町
(明治40年測図 1/5万深谷)

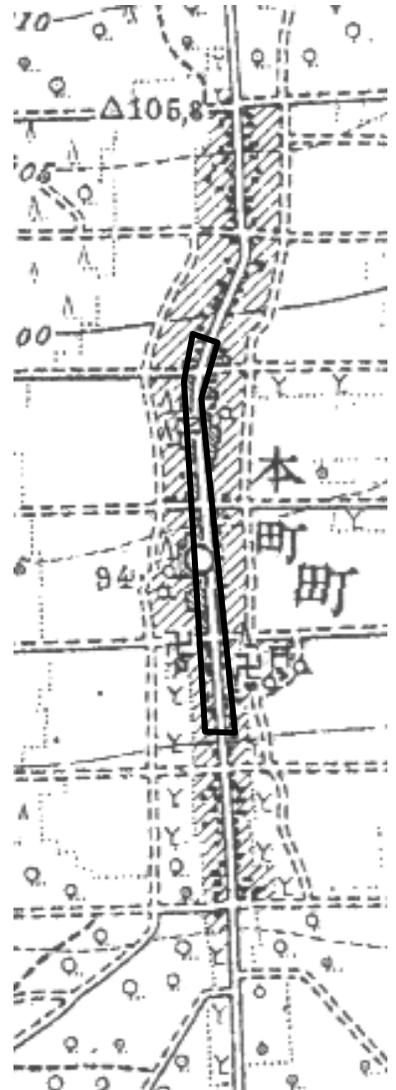


33.群馬県新田郡尾島町
(明治40年測図 1/5万深谷)





34.群馬県新田郡木崎町
(明治40年測図 1/5万深谷)

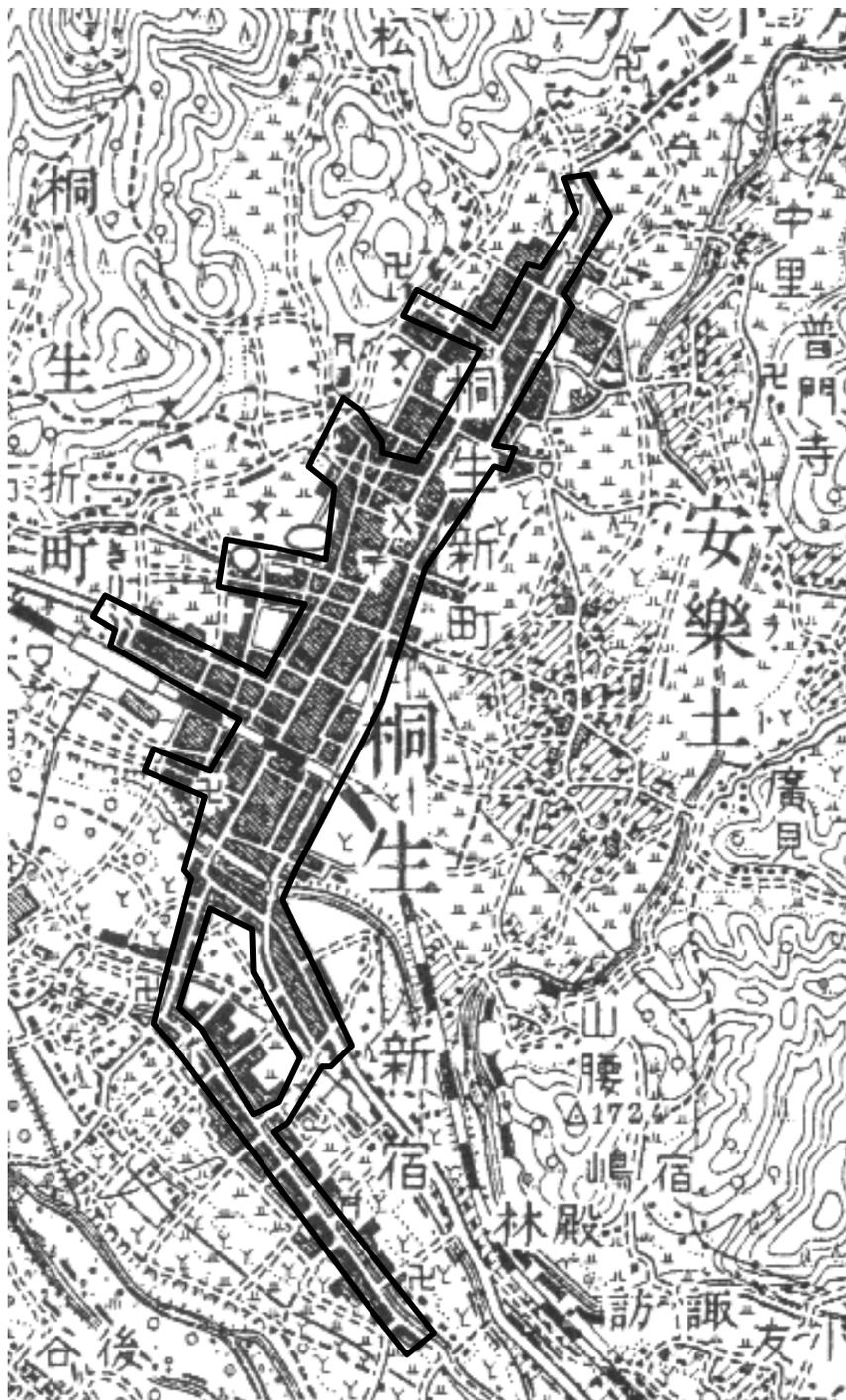


35.群馬県新田郡藪塚本町
(明治40年測図 1/5万桐生及足利)



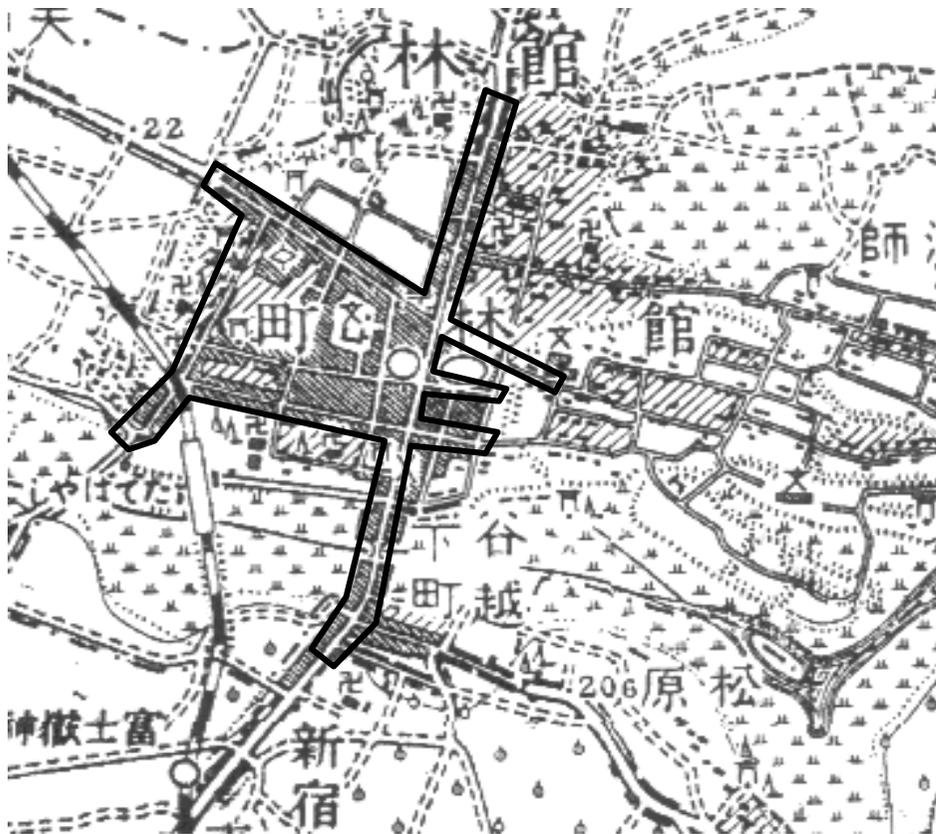
37.群馬県山田郡大間々町
(明治40年測図 1/5万桐生及足利)



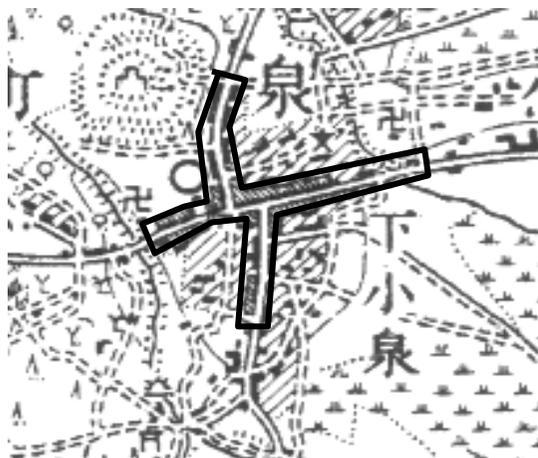


36.群馬県山田郡桐生町
 (明治40年測図1/5万桐生及足利)



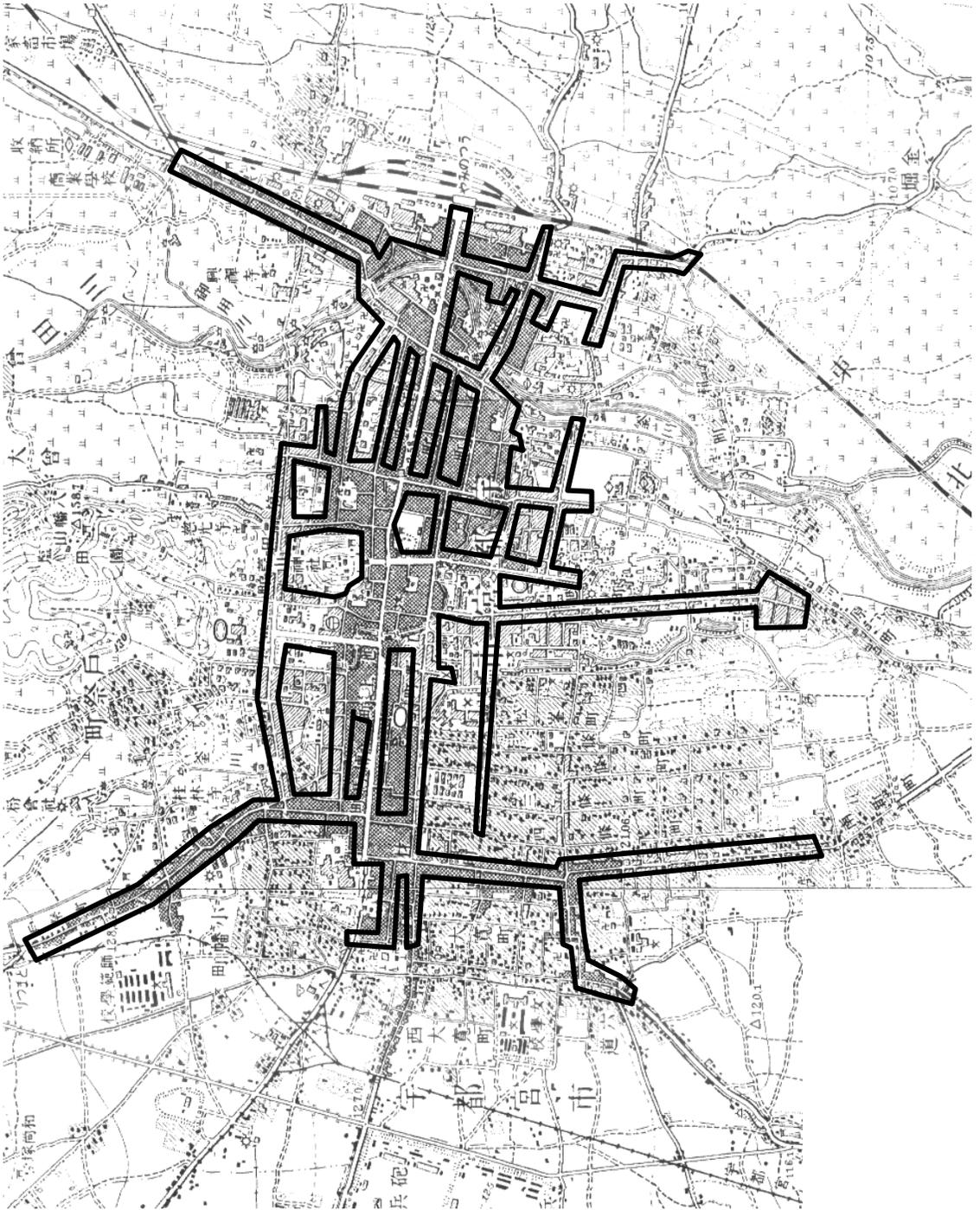


38.群馬県邑楽郡館林町
(明治40年測図 1/5万古河)



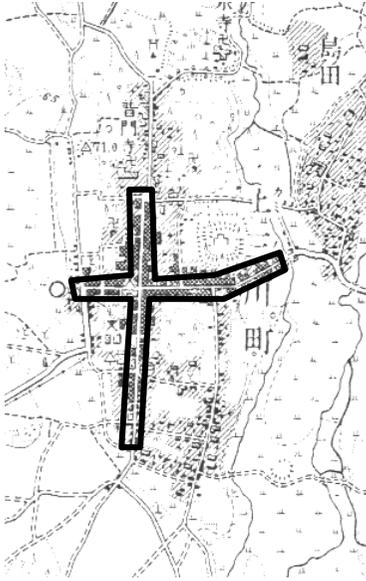
39.群馬県邑楽郡小泉町
(明治40年測図 1/5万深谷)



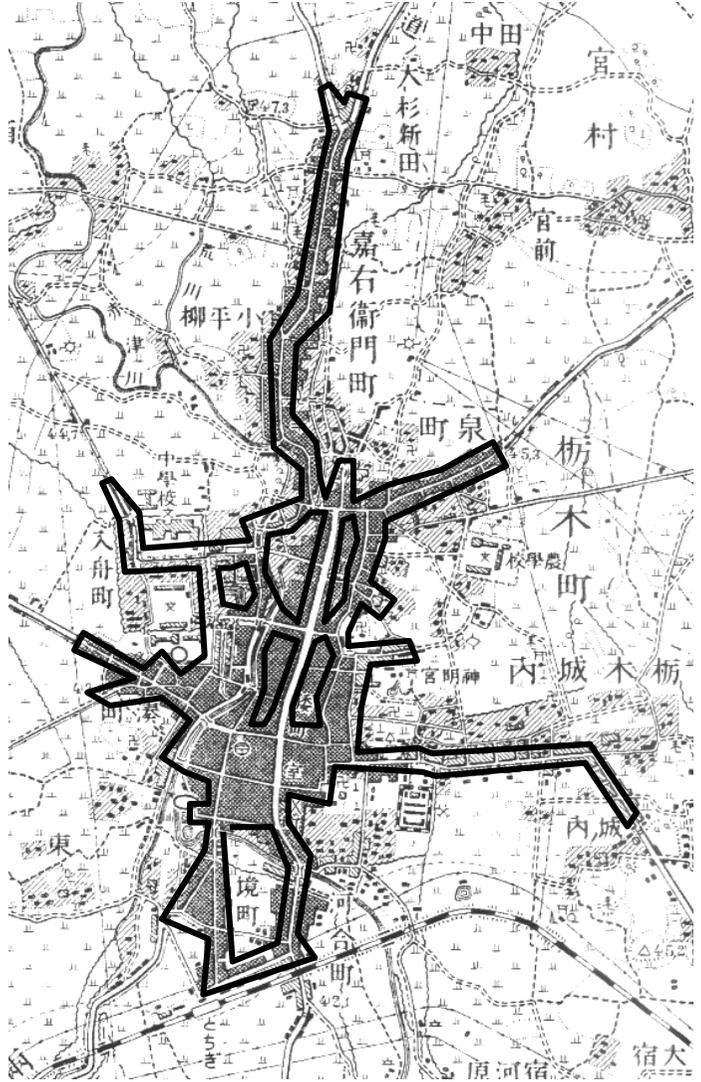


1 栃木県宇都宮市
(大正4年測図 1/2.5万宇都宮・鶴田)

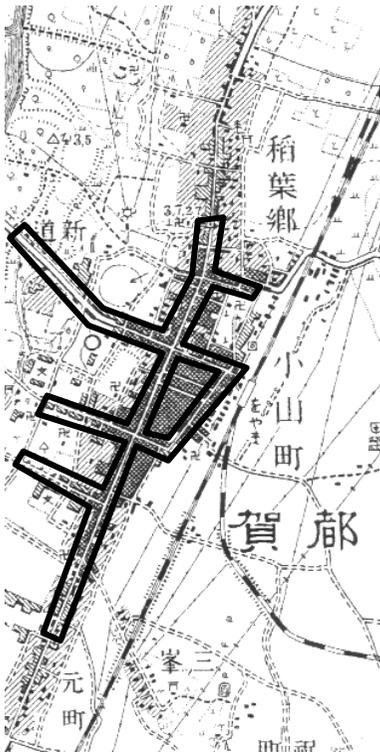




2. 栃木県河内郡上三川町
(大正4年測図 1/2.5万上三川)

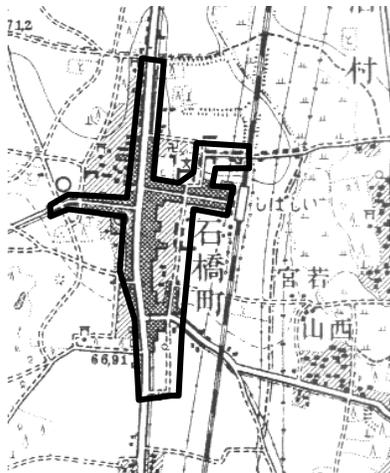


3. 栃木県下都賀郡栃木町
(大正4年測図 1/2.5万栃木)

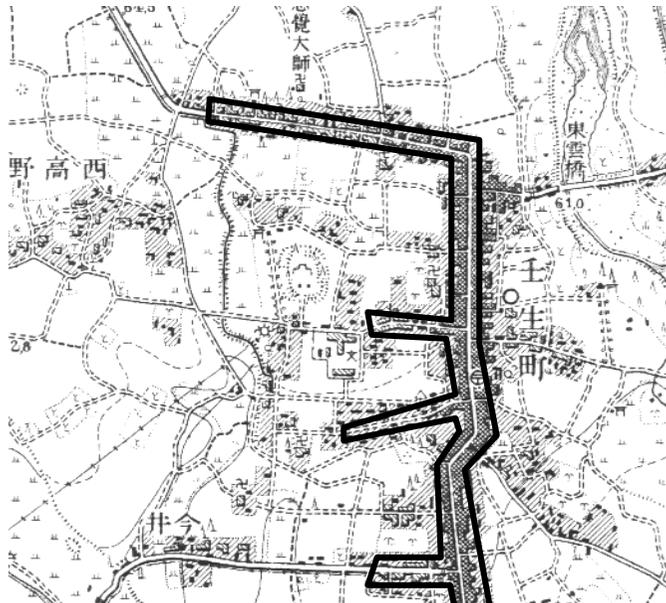


4. 栃木県下都賀郡小山町
(大正4年測図 1/2.5万小山)

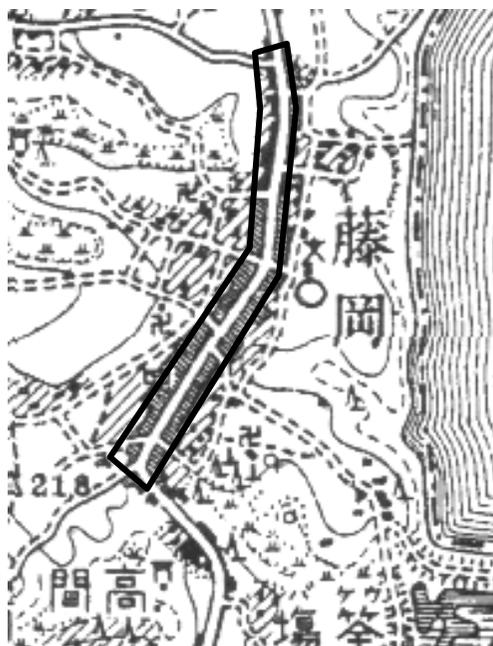




5. 栃木県下都賀郡石橋町
(大正4年測図 1/2.5万 壬生)



6. 栃木県下都賀郡壬生町
(大正4年測図 1/2.5万 壬生)

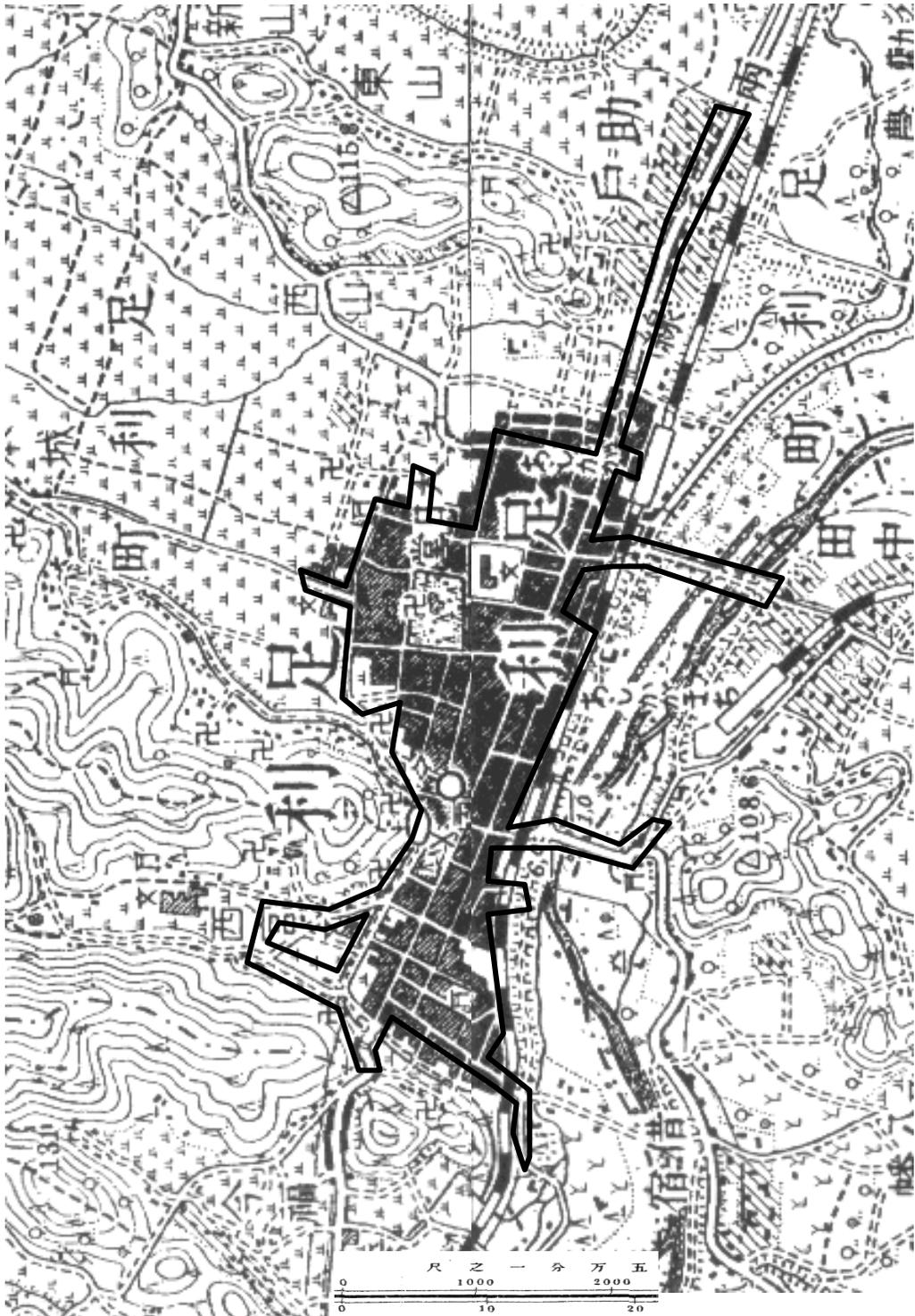


7. 栃木県下都賀郡藤岡町
(明治40年測図 1/5万 古河)

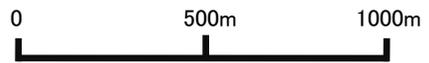


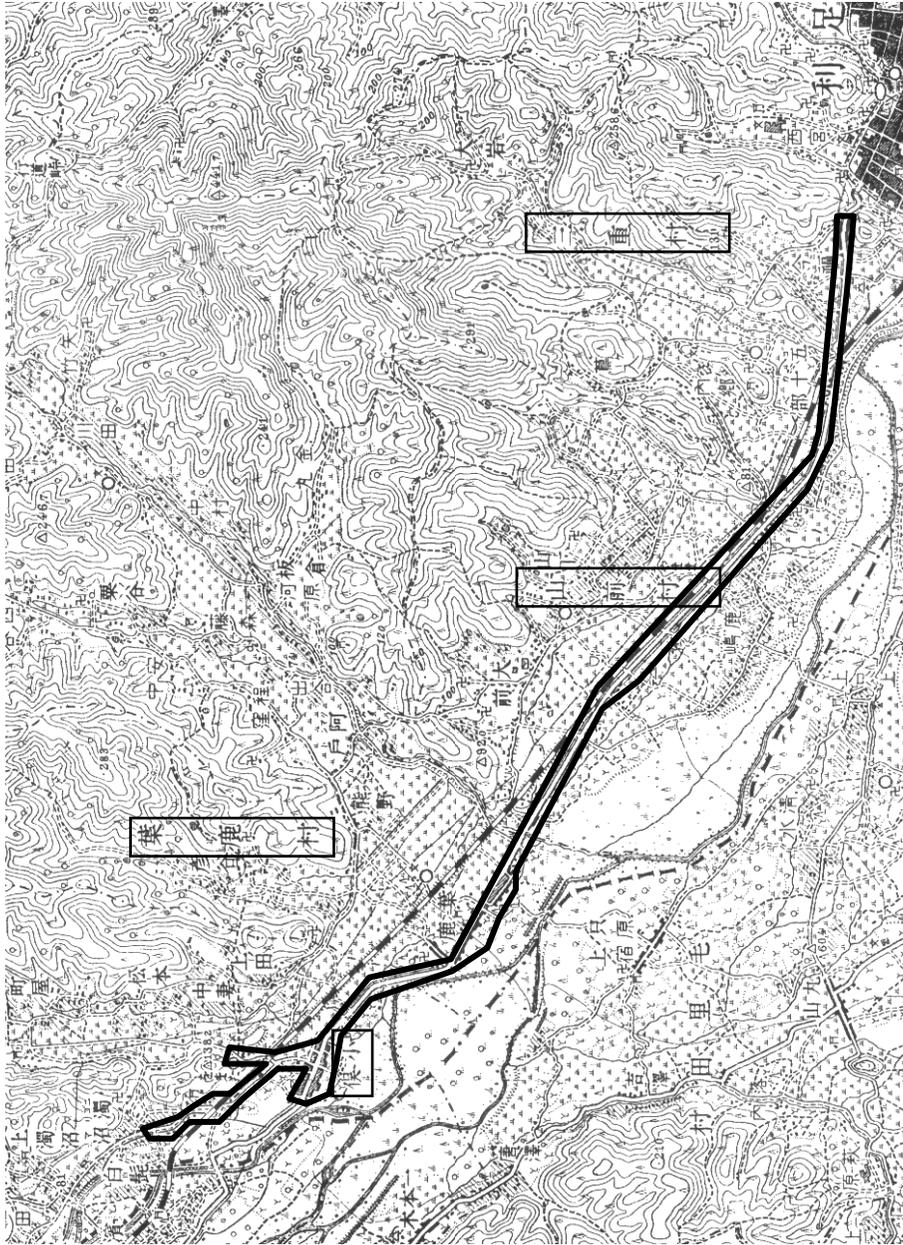
9. 栃木県足利郡御厨村福居
(明治40年測図 1/5万 深谷)





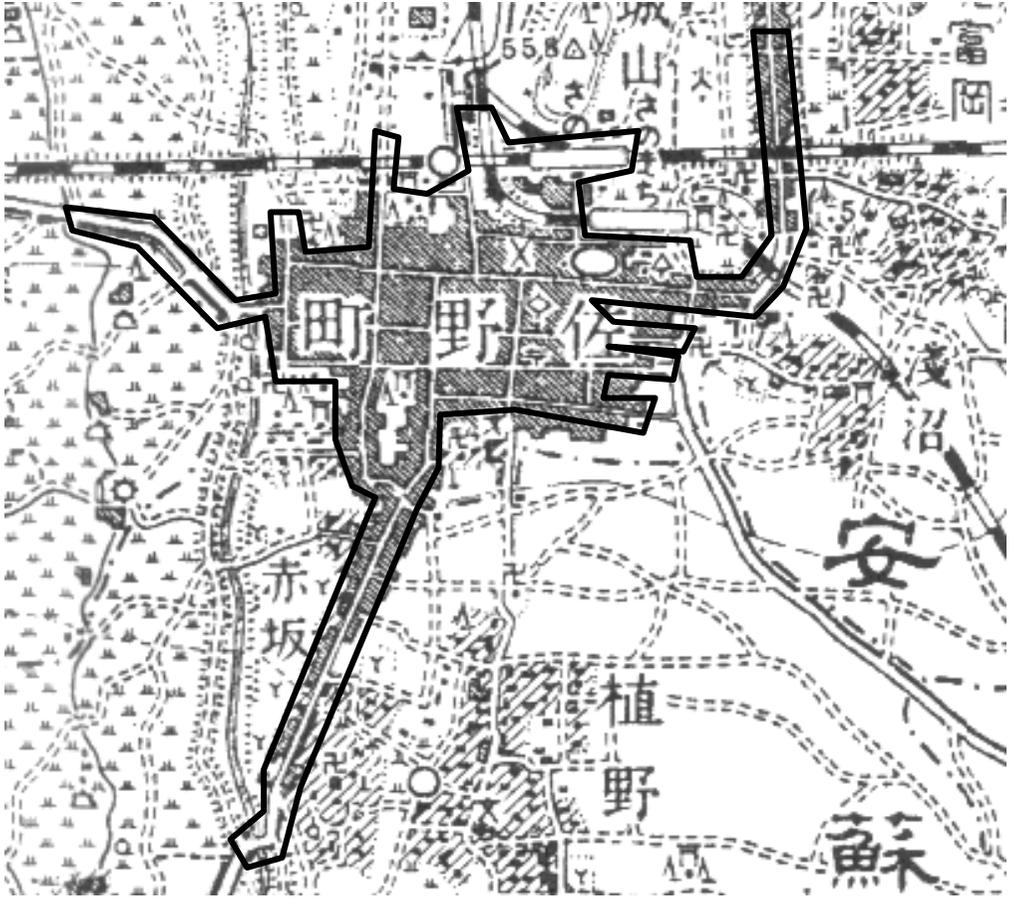
8. 栃木県足利郡足利町
 (明治40年測図 1/5万深谷・桐生及足利)



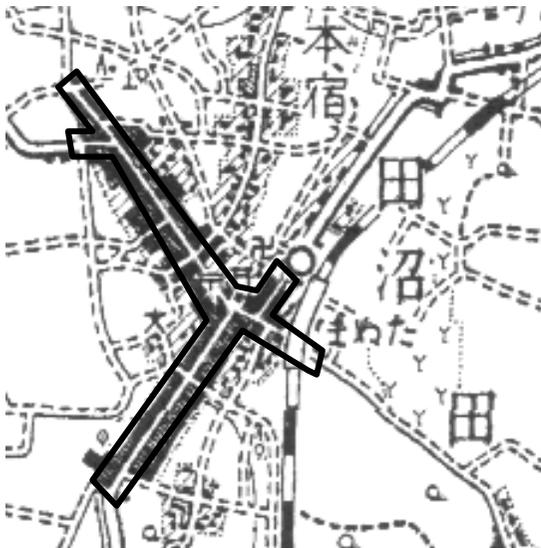


10.栃木県足利郡三重村, 11.山前村, 12.葉鹿村, 13.小俣村
 (明治40年測図 1/5万 桐生及足利)



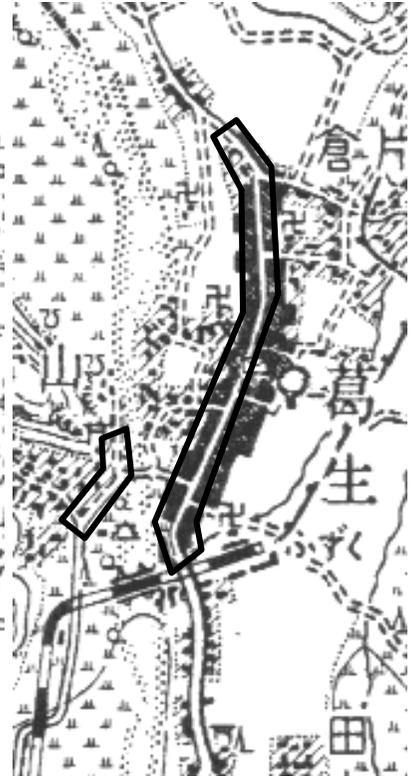
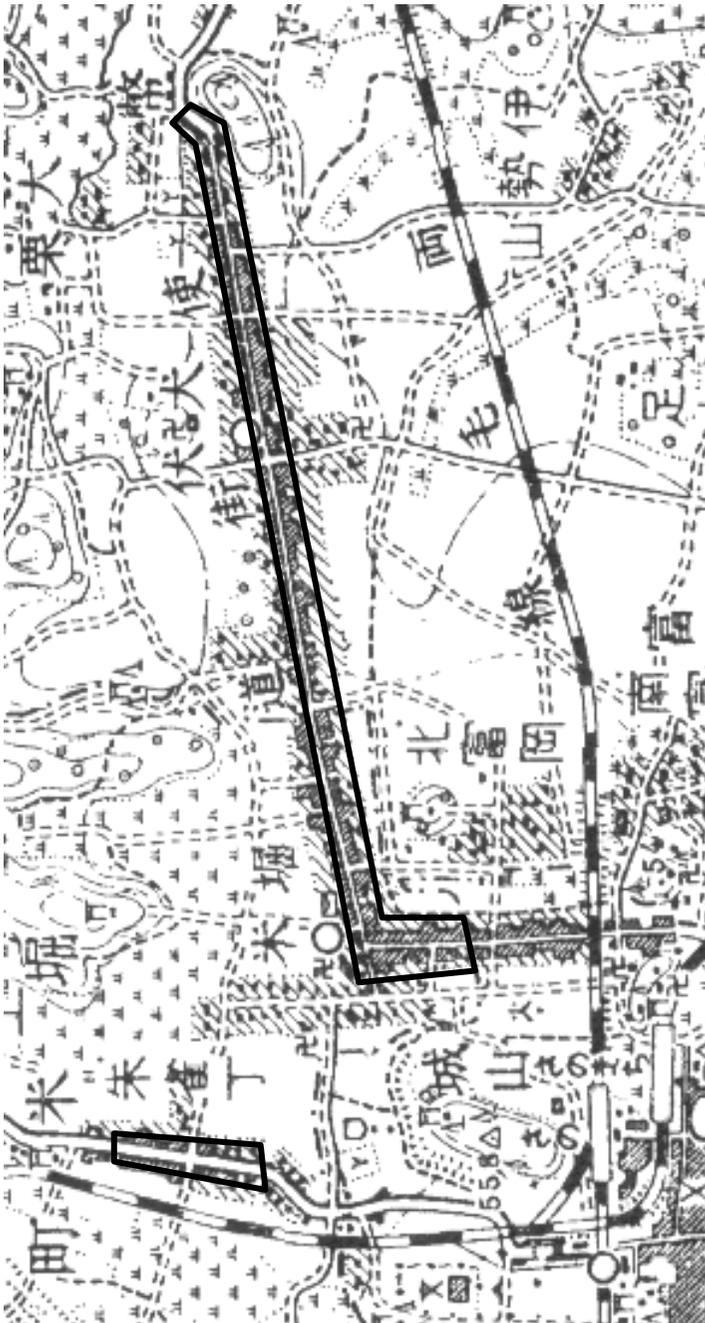


14. 栃木県安蘇郡佐野町
(明治40年測図 1/5 万古河)



17. 栃木県安蘇郡田沼町
(明治40年測図 1/5 万栃木)

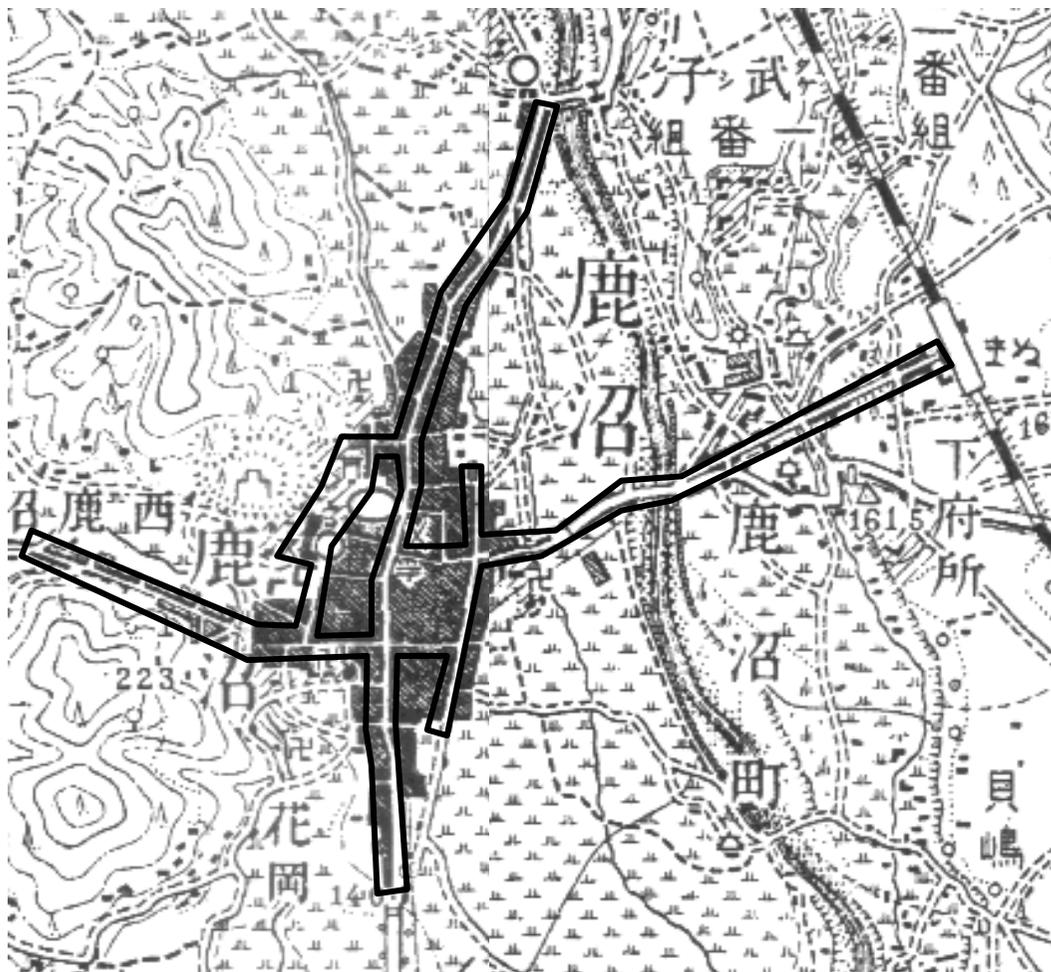




18. 栃木県安蘇郡葛生町
(明治40年測図 1/5万栃木)

- 15. 栃木県安蘇郡犬伏町
- 16. 栃木県安蘇郡堀米町
(明治40年測図 1/5万古河)



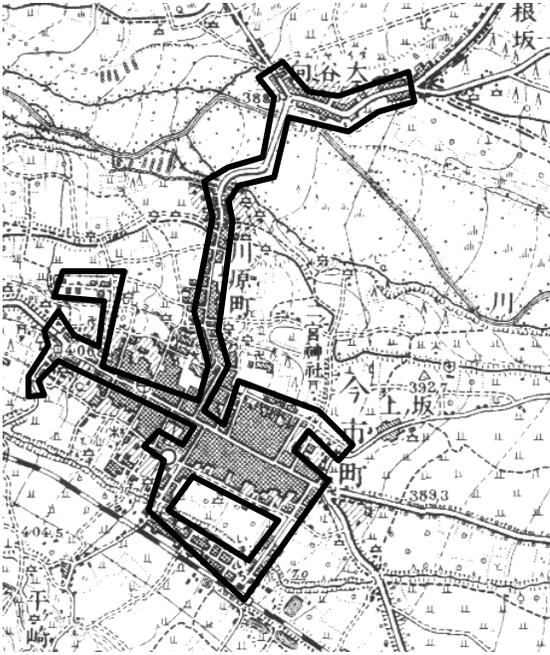


19. 栃木県上都賀郡鹿沼町
 (明治40年測図 1/5万鹿沼・宇都宮)

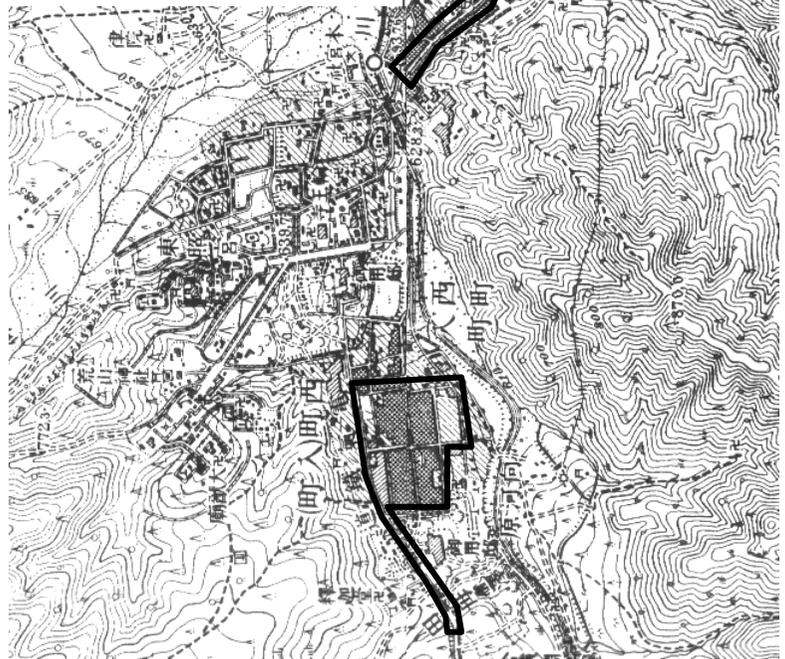
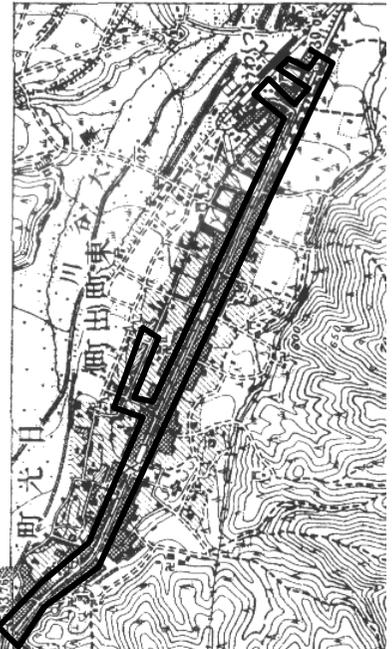


20. 栃木県上都賀郡栗野町
 (明治40年測図 1/5万鹿沼)

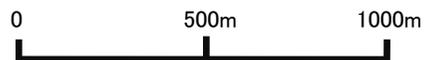
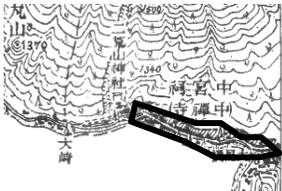


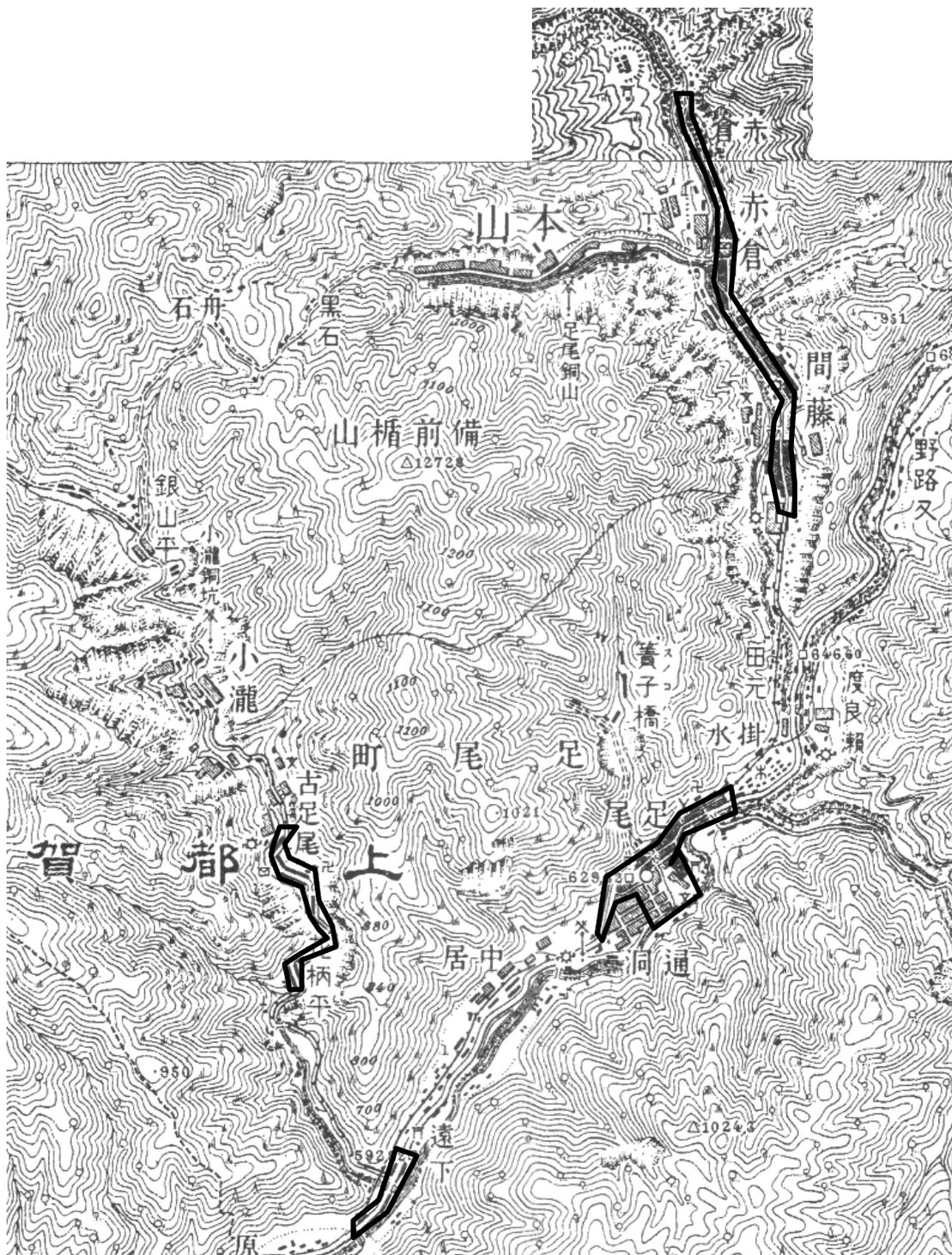


21. 栃木県上都賀郡今市町
(大正4年測図 1/2.5 万今市)



22. 栃木県上都賀郡日光町
(大正4年測図 1/2.5 万日光南部・北部)



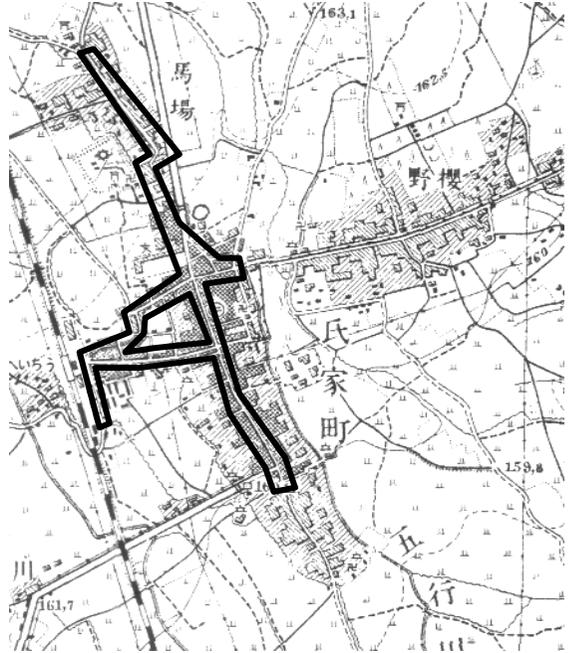


23. 栃木県上都賀郡足尾町
 (明治40年測図 1/5 万足尾・宇都宮)

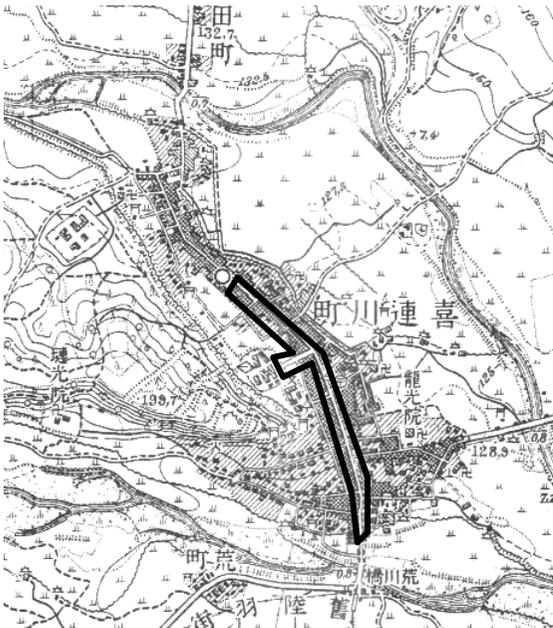




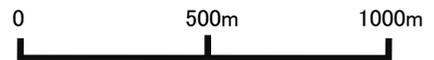
24. 栃木県塩谷郡矢板町
(明治42年測図 1/5万矢板)

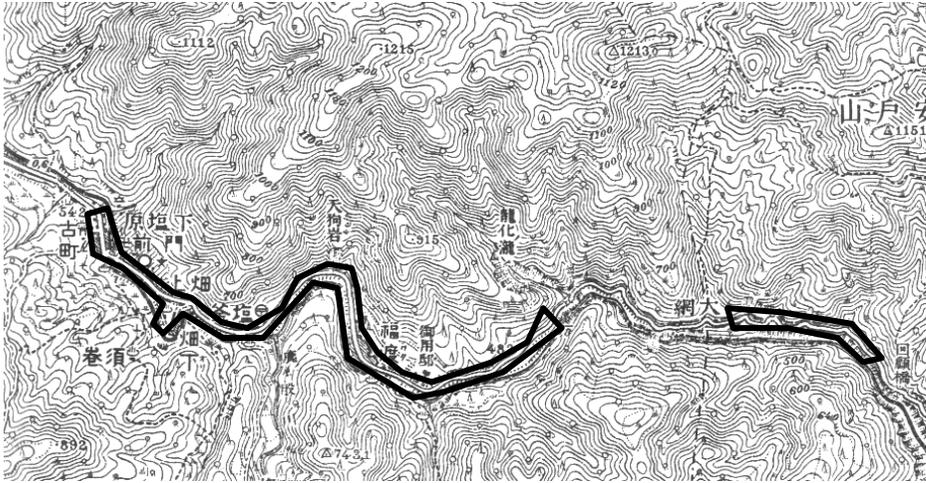


25. 栃木県塩谷郡氏家町
(大正6年測図 1/2.5万氏家)



26. 栃木県塩谷郡喜連川町
(大正6年測図 1/2.5万喜連川)





27. 栃木県塩谷郡塩原温泉(塩原村)
 (明治40年測図 1/5万塩原)

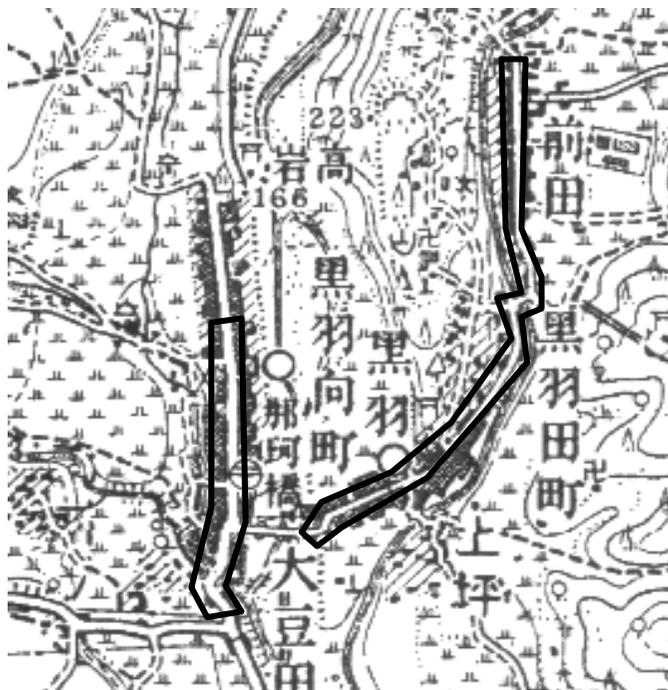


28. 栃木県那須郡大田原町
 (明治42年測図 1/5万大田原)

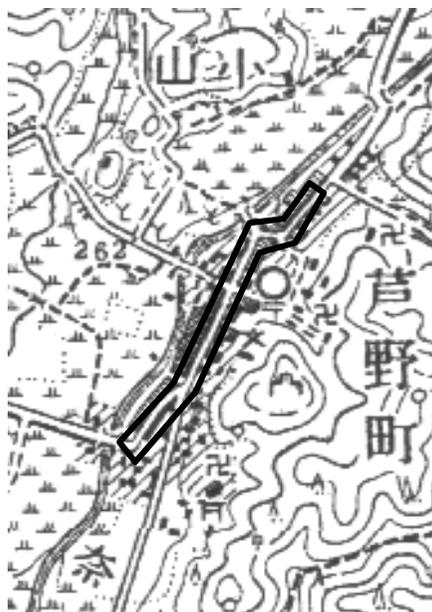


29. 栃木県那須郡佐久山町
 (明治42年測図 1/5万喜連川)





30. 栃木県那須郡黒羽町
 31. 栃木県那須郡川西町
 (明治42年測図 1/5 万大田原)



32. 栃木県那須郡芦野町
 (明治42年測図 1/5 万大田原)



33. 栃木県那須郡黒磯駅(東那須野村)
 (明治42年測図 1/5 万大田原)

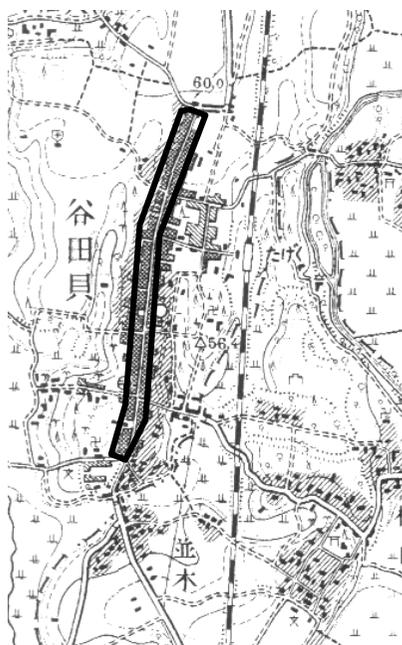


34. 栃木県那須郡那須温泉
 (明治42年測図 1/5 万白河)

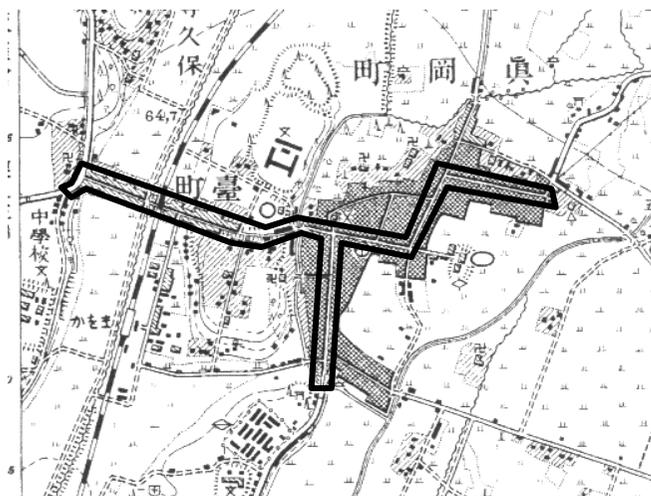




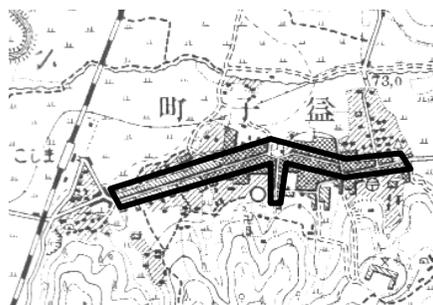
35. 栃木県那須郡西那須野駅(西那須野村)
(明治40年測図 1/5万塩原)



37. 栃木県芳賀郡久下田町
(大正4年測図 1/2.5万久下田)



36. 栃木県芳賀郡真岡町
(大正4年測図 1/2.5万真岡)

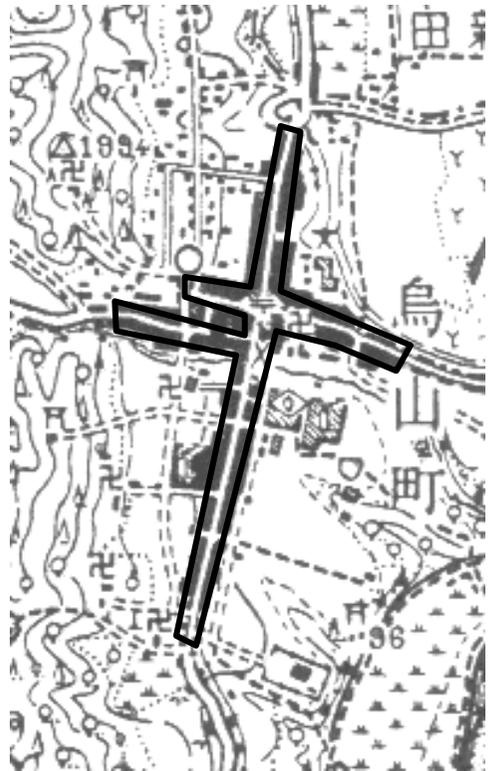


38. 栃木県芳賀郡益子町
(大正4年測図 1/2.5万真岡)





39.栃木県芳賀郡茂木町
(明治39年測図 1/5万鳥山)



40.栃木県那須郡烏山町
(明治39年測図 1/5万鳥山)



41.栃木県那須郡馬頭町
(明治42年測図 1/5万喜連川)

